MITSUBISHI

セットトップボックス
（ひかり TV 対応チューナー）

形名

AM900

取扱説明書

このたびは、AM900 をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、本機の機能を十分に活かしてお使いいただくため、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

AM900 ご使用ガイド

本機をご使用になるには、次の手順で設定します。

付属品を確認する

「1-1 パッケージ内容の確認」》P18

▼

リモコンを準備する

「1-3 リモコンについて」》P23

▼

本機を設置し、各機器と接続する

「2-1 本機の設置」》P29

「2-2 本機の接続」》P31

▼

電源を入れ、リモコン認証を行う

「2-3 主電源を入れる」》P37

「2-4 リモコン認証を行う」》P38

▼

ひかり TV サービスご利用のための準備をする

「3 ひかり TV サービスご利用の準備」》P43

▼

本機を設定する

「4 本機の設定」》P55

知りたいことを探す

やりたいことや、機能から探す

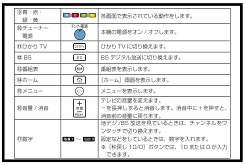
しおり

目次
》P4～6

4-5 地デジ /BS 設定 …… 67
4-5-1 県域 …… 68
4-5-2 郵便番号 …… 68
4-5-3 地デジチャンネル設定 …… 68
4-5-4 ネットワーク設定 …… 69
4-5-5 文字スーパー表示設定 …… 69
4-6 管理設定 …… 70
4-6-1 チューナー省電力設定 …… 71
4-6-2 回線登録情報変更 …… 71
4-6-3 初期化 …… 73
4-6-4 再起動 …… 73
4-7 リモート設定 …… 74
4-7-1 リモート接続設定 …… 75
4-7-2 リモート接続確認・解除 …… 76
4-7-3 リモート予約同期設定 …… 77
4-7-4 エントリーコード表示 …… 77

ボタンや、端子から探す

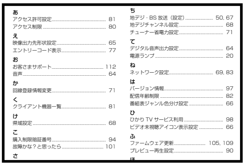
リモコンの
ボタン名と機能
》P23
各部の
名称と機能
》P19



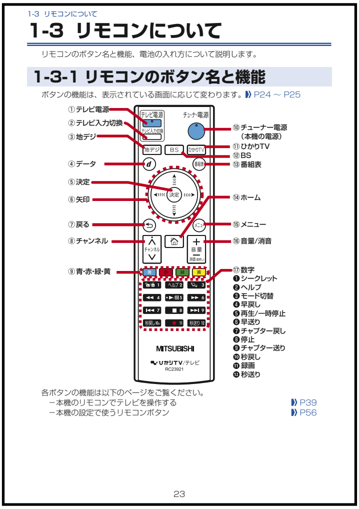
⑨青・赤・緑・黄	青 赤 緑 黄	各画面で表示されている動作をします。
⑩チューナー電源	チューナー電源	本機の電源をオン / オフします。
⑪ひかり TV	ひかりTV	ひかり TV に切り換えます。
⑫ BS	BS	BS デジタル放送に切り換えます。
⑬番組表	番組表	番組表を表示します。
⑭ホーム		［ホーム］画面を表示します。
⑮メニュー	メニュー	メニューを表示します。
⑯音量 / 消音	＋ 音量 − 消音(長押し)	テレビの音量を変えます。 −を長押しすると消音します。消音中に＋を押すと、消音前の音量に戻ります。
⑰数字	1 ～ 秒送り 12	地デジ /BS 放送を見ているときは、チャンネルをワンタッチで切り換えます。 設定などをしているときは、数字を入れます。 ※［秒戻し 10/0］ボタンでは、10 または 0 が入力できます。

機能名やキーワードから探す

索引
》P110～111



あ
アクセス許可設定 …… 81
アクセス制限 …… 80
え
映像出力先形状設定 …… 65
エントリーコード表示 …… 77
お
お客さまサポート …… 112
音声 …… 64
か
回線登録情報変更 …… 71
く
クライアント機器一覧 …… 81
け
県域設定 …… 68
こ
購入制限暗証番号 …… 94
故障かな？と思ったら …… 101
さ
ち
地デジ・BS 放送（設定） …… 50, 67
地デジチャンネル設定 …… 68
チューナー省電力設定 …… 71
て
デジタル音声出力設定 …… 64
電源ランプ …… 20
ね
ネットワーク設定 …… 69, 83
は
バージョン情報 …… 97
配信年齢制限 …… 82
番組表ジャンル色分け設定 …… 66
ひ
ひかり TV サービス利用 …… 98
ビデオ未視聴アイコン表示設定 …… 66
ふ
ファームウェア更新 …… 105, 109
プレビュー再生設定 …… 90



1-3 リモコンについて

1-3 リモコンについて

リモコンのボタン名と機能、電池の入れ方について説明します。

1-3-1 リモコンのボタン名と機能

ボタンの機能は、表示されている画面に応じて変わります。》P24 ～ P25

各ボタンの機能は以下のページをご覧ください。
－本機のリモコンでテレビを操作する 》P39
－本機の設定で使うリモコンボタン 》P56

23

困ったときの対処方法を調べる

故障かな？と思ったら 》P101～104

本書での説明について

- 「本機」とはお使いのセットトップボックスのことを表します。
- 本書で例として記載している各画面の内容などは、説明用です。
- リモコンやリモコンのイラストの色は、本書と製品で異なることがあります。
- 画面の背景や放送の映像や絵は、はめ込み画像です。
- マークの意味

●お知らせ ：機能に関する詳細情報を記載しています。

お願い ：気をつけていただきたい内容を記載しています。

目 次

AM900 ご使用ガイド 2
AM900 の特長 7
AM900 に関するご注意 7
お客さま情報に関するご注意 7
ご使用にあたって 8
安全のために必ずお守りください 9
ご使用上のお願い 15

1 お使いになる前に 17
1-1　パッケージ内容の確認 18
1-2　各部の名称と機能 19
1-2-1　本機前面 19
電源ランプ / 予約 / お知らせランプ 20
1-2-2　本機後面 21
1-2-3　本機上面 22
1-3　リモコンについて 23
1-3-1　リモコンのボタン名と機能 23
1-3-2　電池を入れる 26
1-3-3　リモコンをマウスのように使用する 27

2 設置・接続 28
2-1　本機の設置 29
2-1-1　横置きで設置 29
2-1-2　縦置きで設置 30
2-2　本機の接続 31
2-2-1　接続手順 31
2-2-2　USB ハードディスクと接続する 36
2-3　主電源を入れる 37
2-4　リモコン認証を行う 38
2-5　本機のリモコンでテレビを操作する 39

3 ひかり TV サービスご利用の準備 43
3-1　ひかりTVサービスご利用の準備で使うリモコンボタン 44
3-2　初期登録 45
3-3　地上デジタル・BS デジタル放送の設定 50

4 本機の設定 55
4-1　本機の設定で使うリモコンボタン 56
4-2　設定の基本操作 57
4-2-1 ［設定］画面の共通操作 59
4-3　メニュー一覧 60
4-4　映像 / 音声設定 63
4-4-1　音声字幕 64
4-4-2　デジタル音声出力設定 64
4-4-3　映像出力先形状設定 65
4-4-4　HDMI-CEC 設定 65
4-4-5　番組表ジャンル色分け設定 66
4-4-6　操作確認音設定 66
4-4-7　ビデオ未視聴アイコン表示設定 66
4-5　地デジ /BS 設定 67
4-5-1　県域 68
4-5-2　郵便番号 68
4-5-3　地デジチャンネル設定 68
4-5-4　ネットワーク設定 69
4-5-5　文字スーパー表示設定 69
4-6　管理設定 70
4-6-1　チューナー省電力設定 71
4-6-2　回線登録情報変更 71
4-6-3　初期化 73
4-6-4　再起動 73
4-7　リモート設定 74
4-7-1　リモート接続設定 75
4-7-2　リモート接続確認・解除 76
4-7-3　リモート予約同期設定 77
4-7-4　エントリーコード表示 77
4-7-5　りもこんプラス機能設定 77
4-8　ホームサーバ機能 78
4-8-1　ホームサーバ機能について 79
4-8-2　ホームサーバ機能 79
4-8-3　サーバ情報 80

4-8-4 アクセス制限 ... 80
4-8-5 クライアント機器一覧（アクセス許可設定） ... 81
4-8-6 配信年齢制限 ... 82
4-8-7 ネットワーク設定 ... 83
4-9 録画設定 ... 84
4-9-1 USB ハードディスク接続設定 ... 85
4-9-2 USB ハードディスク取り外し ... 88
4-9-3 USB ハードディスクフォーマット ... 89
4-9-4 自動削除設定 ... 89
4-9-5 USB ハードディスク省電力設定 ... 90
4-9-6 プレビュー再生設定 ... 90
4-10 視聴 / 購入制限設定 ... 91
4-10-1 シークレットモード暗証番号 ... 92
4-10-2 シークレットモード表示設定 ... 93
4-10-3 購入制限暗証番号 ... 94
4-11 USB ハードディスク情報 ... 95
4-12 システム情報 ... 96
4-13 バージョン情報 ... 97

5 ひかり TV を楽しむ ... 98
5-1 ひかり TV サービスの内容 ... 99

6 付録 ... 100
6-1 故障かな？と思ったら ... 101
6-2 ファームウェア更新について ... 105
6-3 仕様一覧 ... 106
6-4 著作権などについて ... 109
6-5 索 引 ... 110
6-6 お客さまサポートのご案内 ... 112

AM900 の特長

●高機能、高性能
従来機種に対して高性能なメインチップおよび無線通信の高速レスポンスリモコンを採用し優れた操作性で番組表の高速検索、ビデオ一覧高速表示などが可能です。
3 チューナと USB 外付け HDD により 1 視聴 +2ch 同時録画ができる高性能なレコーダ機能を持ちます。

●多彩な映像配信サービス
テレビサービスやビデオ・カラオケサービスに加え、地上デジタル放送・BS デジタル放送サービスをご利用いただけます。
また、お子様が誤って年齢制限のある映像を見ることを防ぐための、視聴年齢制限機能を搭載しています（シークレットモード機能で視聴者年齢制限機能のオン／オフを行います）。
※映像配信サービスを使うには、あらかじめ所定の契約が必要です。

「3 ひかりTV サービスご利用の準備」》P43
「4-10-2 シークレットモード表示設定」》P93

●フルハイビジョンテレビ対応
最新の動画圧縮技術である H.264 ／ MPEG-2 ハードウェアデコーダを搭載し、フルハイビジョンテレビと接続することにより、大画面で迫力のある高精細な映像をお楽しみいただけます。

●高品質で安定した映像
パケット欠損回復機能（FEC）により、画像や音声が途中で途切れたり止まったりしない安定したハイビジョン映像を楽しむことができます。

AM900 に関するご注意

- 本機から録画した映像は、お客さま個人が楽しむ以外の目的で使用（販売・公開・譲渡など）しないでください。著作権法により、罰せられます。

お願い　映像サービスをご利用いただくには、NTT 東日本 / 西日本のフレッツ光と株式会社 NTT ぷららが提供するひかり TV サービスのご契約が必要となります。

お客さま情報に関するご注意

- 本機は、お客さま固有のデータを登録、または保持する商品です。本機内のデータが流出すると不測の損害を被る恐れがあります。データの管理には十分お気をつけください。

- 本機を返却などされる際には、本機のデータは必ず消去してください。
本機の初期化は、本書に記載された手順に従って実施してください。》P73

ご使用にあたって

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本機は家庭環境で使用することを目的としていますが、本機をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されますと、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

【返却などされる場合の留意事項】

本機は、お客さま固有のデータを登録または保持可能な商品です。本機内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本機を返却などされる際には、取扱説明書をご覧のうえ、本機内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本機（取扱説明書、ソフトウェアを含む）は日本国内向仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。また海外で保守サービスおよび技術サービスは行っておりません。国内で使用する場合でも、日本語環境によるご利用のみのサービスとなっております。
  This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System.
- 本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万一、本機に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本機に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。
- 本機を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。分解、改造したものについての機能保証はいたしません。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、株式会社 NTT ぷららのひかり TV カスタマーセンターへお申し付けください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品は、Apache ライセンスで配布されているソフトウェアが含まれています。本製品は、GNU GENERAL PUBLIC LICENSE ／ GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE のライセンスに基づき、フリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアを使用しています。対象となるソフトウェアの提供を希望する場合は、下記メールアドレスまでお問い合わせください。なお、媒体提供の際に別途実費を申し受ける場合があります。ソフトウェアの提供期間は生産終了後から３年間となります。頒布されたソフトウェアは、商品性または特定の目的への適合性について、いかなる保証もなされません。また、ソフトウェアの内容に関するお問い合わせについてはご回答出来ませんので、予めご了承ください。
  メールアドレス (stb_gpl_mit@ra.MitsubishiElectric.co.jp)

安全のために必ずお守りください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示し、誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

絶対に行わない	絶対に触れない
絶対に分解・修理はしない	必ず指示に従い、行う
絶対に水にぬらさない	必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶対にぬれた手で触れない	

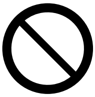
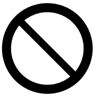
⚠ 警告

異常なときは

電源プラグを抜く	**異常な熱・煙・音・臭いがする場合は、電源を切って電源プラグを抜く** 火災、感電、やけどの原因となります。 煙が出なくなるのを確認して、お問い合わせ先にご連絡ください。

⚠ 警告

取扱い

 禁止	**異物を入れない** 開口部や隙間から内部に液体・蒸気が入ると、発火、発煙、異常な発熱、異臭が発生するなどして、破損やけがの原因となる恐れがあります。液体・蒸気が入った場合は、すみやかに電源プラグを抜き、使用を中止してください。
	小さな付属品は幼児の手の届くところに置かない 飲み込むと窒息死する原因となります。 万一飲み込んだ場合は医師に相談してください。 接続線で遊ばせないでください。けがの原因となります。
 分解禁止	**キャビネットを分解、修理、改造をしない** 修理技術者以外の人は、本商品の分解、修理、改造を行わないでください。感電、やけど、火災の原因となることがあります。また、キャビネットを開けた場合は、保証の対象外となります。
 水ぬれ禁止	**水で濡らさない** **水の入った物や花瓶などを上に置かない** 本機の中に水が入ると、火災や感電の原因となります。
 ぬれ手禁止	**ぬれた手で触れたり、ぬれた手や汚れた手でケーブルを抜き差ししない** 感電の原因となります。
 接触禁止	**雷が鳴りだしたら本体には触れない** 近くで雷が落ちた場合、火災・感電の原因となることがあります。
 使用禁止	**落としたりキャビネットを破損した場合は使わない** 火災や感電の原因となります。

⚠ 警告

設置・接続

禁止	**異物が入る場所に置かない** 飲料、洗剤、化粧品、植栽用給水、ペットの排尿などの液体や蒸気がかかる場所に、本機を設置しないでください。内部に液体をこぼしたり異物を入れると、ショートや火災の原因になります。	禁止	**不安定な場所に置かない** 傾いた場所や狭い場所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがや破損の原因となります。

電源・電源コード

禁止	**タコ足配線をしない** 火災の原因となります。	禁止	**付属のACアダプタを、本機以外に使用しない** 火災、感電の原因となります。
禁止	**ACアダプタのコードや接続ケーブルを傷つけない** ●破損しない●加工しない●無理に曲げない●引っ張らない●ねじらない●束ねない●重いものをのせない●踏みつけない●挟みこまない●薬品類をかけない 火災、感電の原因となります。 コードが破損した場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。		
正しく使う	**ACアダプタは、必ず付属のものを使用する** 火災、感電の原因となります。	100V	**電源はAC（交流）100Vを使う** AC（交流）以外の電源で使用すると、火災、感電の原因となります。

お手入れ

ほこりをとる	**ACアダプタの電源プラグのほこりなどは定期的にとり、差し込みの具合を確認する** 火災、感電の原因となります。 半年から1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。

⚠注意

取扱い

電源プラグを抜く	**長期間の旅行や外出のときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く** 火災、感電の原因となることがあります。
国内専用	**本機は日本国内専用です。** 海外では使用できません。（海外でのアフターサービスもできません。） This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System. 火災、感電、故障の原因となることがあります。
禁止	**風通しの悪いところに置かない** ●押し入れや本棚などに押し込まない ●じゅうたんや布団の上に置かない ●テーブルクロスなどをかけない ●梱包箱やビニール袋に入れたまま使用しない 内部に熱がこもり、火災、感電、故障、変形の原因となることがあります。
	テレビの画面に近づきすぎたり、長時間の視聴は行わない 視力低下の原因となることがあります。
	接続線をつけたまま移動しない 火災、感電の原因やつまづいてけがの原因になります。 ACアダプタのプラグや、機器間の接続線を外したことを確認のうえ、移動してください。

⚠注意

設置・接続

禁止

次のような場所には置かない

●湿気やほこり、小さな金属片の多い場所
●油煙や湯気が当たる場所
●直射日光の当たる場所や、熱器具の近く
●閉めきった自動車内など高温になるところ

火災や感電、故障、変形の原因となります。

禁止

熱に敏感な家具などの上に本機を設置しない

本機の底面の温度が高くなることがありますが、異常ではありません。

熱に敏感な家具などの上に本機を設置すると、家具等が変色・変形・劣化する場合があります。

禁止

熱を発する電子機器などの上に本機を設置しない

火災、故障、変形の原因となることがあります。

正しく使う

縦置きで設置時は必ず付属のスタンドを本機側面に取り付けて使用する
逆向きに縦置きすると内部に熱がこもり、火災、感電、故障、変形の原因となることがあります。

⚠注意

電源・電源コード

電源プラグを持つ	**ACアダプタの電源プラグを持って抜く** コードを引っ張ると傷がつき、火災、感電の原因となります。
根元まで差込む	**ACアダプタの電源プラグは根元まで差し込む** 差し込みが不完全な場合、火災、感電の原因となります。
電源プラグを抜く	**お手入れする際は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて行う** 感電の原因となることがあります。

乾電池

禁止	**誤った使いかたをしない** ●新・旧の乾電池や種類の違う乾電池を混ぜて使用しない ●プラス（+）、マイナス（−）を逆に入れない ●分解しない、ショートさせない、火の中に投入しない ●充電しない、充電式の電池は使用しない ●電池を濡らさない ●火のそばやストーブのそばなどの高熱の場所での使用、放置をしない 電池の破裂、液漏れにより火災、けが、周囲を汚す原因となります。 液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。 目に入ったときはきれいな水でよく洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
正しく使う	**正しく取り扱う** ●必ずマイナス（−）側から入れる ●使い切ったら、すぐに取り出す

ご使用上のお願い

取扱い

- **長時間使用しないときは、液漏れ防止のため、リモコンから電池を抜いてください。**
- **上にものをのせないでください。**
  変形、破損することがあります。また、換気が悪くなり、本商品内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。
- **温度差の大きい場所へ移動した場合、すぐには使用しないでください。**
  本商品を寒い所から急に暖かい所に移動させたときは、本商品内部に結露が発生し、故障の原因となります。万一結露した場合は、電源をオフにした状態で放置し、完全に自然乾燥させてから電源をオンにしてください。
- **火気に近づけないでください。**
  キャビネットの変形によるショート、火災や装置温度の上昇による装置破壊の原因となることがあります。
- **使用中にACアダプタのコードを外さないでください。また、ACアダプタのコードに足など引っ掛けないでください。**
  使用中にACアダプタのコードが抜けると、設定中の情報を失うことがあります。
- **落としたり、強い衝撃を与えないでください。**
  故障の原因となることがあります。
- **乾電池を一般のゴミとして廃棄しないでください。**
  お住まいの地域の自治体の条例に従って廃棄してください。

設置

- **本機の前後左右3cm、上3cmに、壁やものがない場所に設置してください。**
  P29～30
  換気が悪いと本商品内部の温度が上がり、故障や変形の原因となることがあります。
- **屋外には設置しないでください。**
  屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- **温度5℃～40℃・湿度80%以下で、結露しない場所に設置してください。**
  温度や湿度がこの範囲を超えると、故障の原因となることがあります。
- **油などの液体のかかる場所には設置しないでください。**
  故障の原因となることがあります。
- **衝撃のかかる場所には設置しないでください。**
  故障の原因となることがあります。

お手入れ

- **ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。**
  本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、柔らかい布でからぶきしてください。
- **本商品に殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。**
  変形、変色の原因となることがあります。

無線リモコン使用上の注意事項

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、NTT ぷららひかり TV カスタマーセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば､パーティションの設置など）についてご相談ください。
3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、NTT ぷららひかり TV カスタマーセンターにお問合せください。

2.4 DS 1

この表示のある無線機器は 2.4GHz 帯を使用しています。DS-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

電波法に基づく認証について
本機は、技術基準適合認証を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
・ 本機を分解／改造すること。

1　お使いになる前に

本機をお使いになる前に、知っておいていただきたいことや準備しておくことを説明します。

1-1　パッケージ内容の確認

1-2　各部の名称と機能

1-2-1　本機前面

電源ランプ / 予約 / お知らせランプ

1-2-2　本機後面

1-2-3　本機上面

1-3　リモコンについて

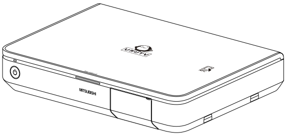
1-3-1　リモコンのボタン名と機能

1-3-2　電池を入れる

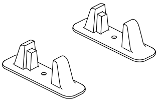
1-3-3　リモコンをマウスのように使用する

1-1 パッケージ内容の確認

パッケージを開けたら、まず本機と付属品がすべて揃っているかどうかご確認ください。万一、足りないものがございましたら、ひかり TV カスタマーセンターへご連絡ください。P112

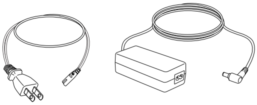


AM900
本機　1 台



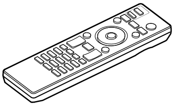
スタンド　1 式

P30



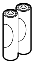
AC アダプタ（AC ケーブル含む）
1 個

P36



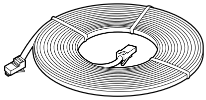
リモコン　1 個

P23



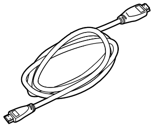
リモコン用単 4 形電池　2 個

P26



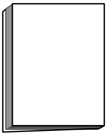
LAN ケーブル
（フラット型 10m）　1 本

P31

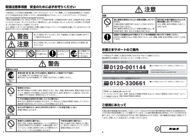


HDMI 端子ケーブル
1 本

P33



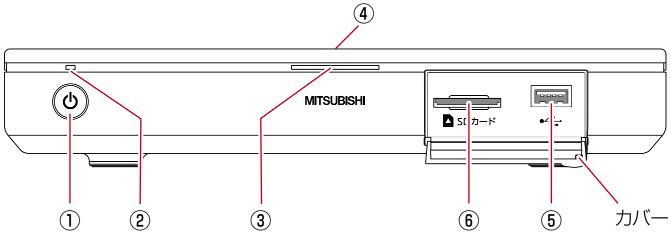
スタートアップガイド　1 冊



取扱注意事項書　1 枚

1-2 各部の名称と機能

1-2-1 本機前面



	名称	機能
①	電源スイッチ	主電源のオン / オフを切り換えます。
②	電源ランプ	本機の状態を表示します。
③	予約 / お知らせランプ	本機の動作状態を表示します。
④	リモコン受信部 (本機上面)	リモコンからの電波を受信します。 リモコンからの電波をさえぎらないように注意してください。リモコンによる操作が正常に行えない可能性があります。
⑤	USB ポート	本機に対応した USB 機器を接続します。 前面の USB ポートのみ iPhone/iPad を充電できます。 iPad を充電する場合は、後面の USB ポートに接続された機器を取り外してください。

お願い
- 本機に対応した USB 機器以外は、接続しないでください。本機に対応した USB 機器は以下をご参照ください。
  http://www.hikaritv.net/point/recording/
- USB ポートのカバーは使用時のみ開き、未使用時は閉じてください。
- ⑥は機能拡張用のため、ご利用になれません。

電源ランプ / 予約 / お知らせランプ

名称	ランプの表示		機能
	色	状態	
電源	ー	消灯	AC 電源オフ
	赤	点灯	スリープ状態（本機電源スイッチおよび電源キー以外のリモコン操作を受付けません。）
		点滅	ファームウェア更新開始
	赤・黄	反転	ファームウェア更新中（完了時は黄点灯に変化）
	黄	点灯	スタンバイ状態（映像と音声は出力しませんが、録画予約などの予約処理や定期更新は実行します。）
	緑	点灯	通常状態
		点滅	サイレント状態（次へ遷移中の状態で映像と音声は出力しません。一時的な状態です。）
	赤紫	点滅	ハードウェア異常 / ネットワーク異常
予約 / お知らせ	ー	消灯	お知らせなし / 予約なし
	青	点灯	お知らせなし / 予約あり
	緑	点灯	お知らせあり
	白	点灯	初期化中
		点滅	リモコン認証中（ペアリング中）
	赤	点灯	初期化失敗（初期化処理が失敗したときに表示）
	黄	点灯	DLNA のアップロード中 / 配信中
		点滅	USB ハードディスクの初期化中 / 修復中
	赤紫	点灯	USB ハードディスクフル（録画領域なし）
		点滅	ハードウェア異常

お願い

・電源ランプが点滅（赤）もしくは反転（赤･黄）しているときはファームウェア更新中ですので主電源をオフにしたり、AC アダプタのコードを抜いたりしないでください。詳細は「6-2 ファームウェア更新について」P105を参照ください。

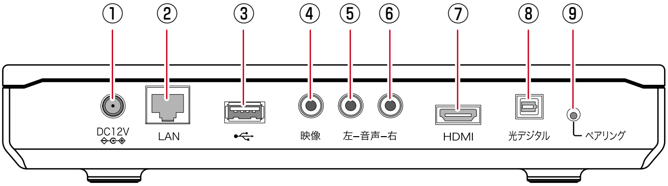
・ハードウェア異常 / ネットワーク異常は、「6-6 お客さまサポートのご案内」P112に記載のひかりＴＶ対応チューナー故障受付センターにご連絡ください。

●お知らせ

・予約 / お知らせランプは、予約とお知らせ両方がある場合は緑色点灯となります。

・予約 / お知らせランプが赤紫点灯する前に、USB ハードディスク空き容量不足のメッセージが表示されることがあります。

1-2-2 本機後面

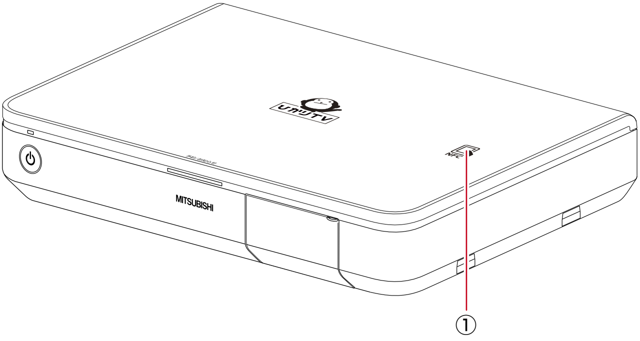


	表示	名称	機能
①	DC12V	電源端子	付属の AC アダプタを接続します。
②	LAN	ネットワーク接続ポート	ネットワーク接続機器（ひかり電話対応機器など）と本機を、付属の LAN ケーブルで接続します。
③	(USBマーク)	USB ポート	本機に対応した USB 機器を接続します。後面の USB ポートは iPhone/iPad を充電できません。
④	映像（黄色）	映像出力端子	映像信号を出力します。 コンポジット入力端子を持つテレビと本機を、市販の AV ケーブルで接続します。
⑤	音声 - 左（白色）	ステレオ音声出力端子（左）	ステレオ音声信号（左 - アナログ）を出力します。 音声入力端子を持つテレビと本機を、市販の AV ケーブルで接続します。
⑥	音声 - 右（赤色）	ステレオ音声出力端子（右）	ステレオ音声信号（右 - アナログ）を出力します。 音声入力端子を持つテレビと本機を、市販の AV ケーブルで接続します。
⑦	HDMI	HDMI 出力端子	映像 / 音声信号を出力します。 HDMI 入力端子を持つテレビと本機を、付属の HDMI ケーブルで接続します。
⑧	光デジタル	光デジタル音声出力端子	音声信号（デジタル）を出力します。 光デジタル音声入力端子を持つ機器と本機を、市販の光デジタルケーブル（角型端子）で接続します。
⑨	ペアリング	ペアリングボタン	オプションのリモコンご購入時に使用します。

●お知らせ

本機に接続できるネットワーク接続機器については、株式会社 NTT ぷららのひかり TV カスタマーセンター（https://app.hikaritv.net/enq/enq/inquire/）へお問い合わせください。》P112

1-2-3 本機上面



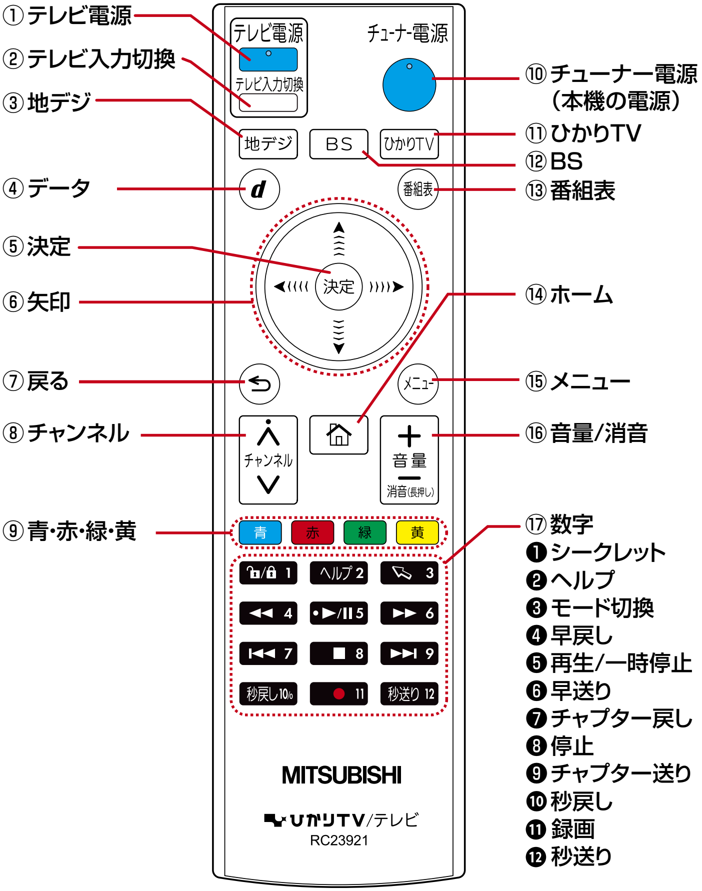
	表示	名称	機能
①	NFC	RFID タグ	スマートフォンをかざします。本機と容易な紐付けが可能です。

1-3 リモコンについて

リモコンのボタン名と機能、電池の入れ方について説明します。

1-3-1 リモコンのボタン名と機能

ボタンの機能は、表示されている画面に応じて変わります。P24 ～ P25



各ボタンの機能は以下のページをご覧ください。

－本機のリモコンでテレビを操作する P39

－本機の設定で使うリモコンボタン P56

ボタン名	ボタン	機能
①テレビ電源	テレビ電源	テレビの電源をオン / オフします。
②テレビ入力切換	テレビ入力切換	テレビの入力状態を切り換えます。
③地デジ	地デジ	地上デジタル放送に切り換えます。
④データ	d	［データ放送］画面を表示します。
⑤決定	決定	選んだ項目や内容を決定します。
⑥矢印		選択枠を移動します。表示されている画面によっては、押す強さによりカーソルの移動速度が変わります。 ※マウスモード時には、マウスポインタを移動します。 P27
⑦戻る		1 つ前の画面に戻します。
⑧チャンネル	チャンネル	本機のチャンネルを変えます。
⑨青・赤・緑・黄	青 赤 緑 黄	各画面で表示されている動作をします。
⑩チューナー電源	チューナー電源	本機の電源をオン / オフします。
⑪ひかり TV	ひかりTV	ひかり TV に切り換えます。
⑫ BS	BS	BS デジタル放送に切り換えます。
⑬番組表	番組表	番組表を表示します。
⑭ホーム		［ホーム］画面を表示します。
⑮メニュー	メニュー	メニューを表示します。
⑯音量 / 消音	＋ 音量 ー 消音(長押し)	テレビの音量を変えます。 ーを長押しすると消音します。消音中に＋を押すと、消音前の音量に戻ります。
⑰数字	1 〜 秒送り 12	地デジ /BS 放送を見ているときは、チャンネルをワンタッチで切り換えます。 設定などをしているときは、数字を入れます。 ※［秒戻し 10/0］ボタンでは、10 または 0 が入力できます。

●お知らせ

・テレビ電源、テレビ入力切換、音量 は、テレビを操作するボタンです。P39

・チューナー電源 をオフにするとスタンバイモードを経て、主電源オフとなります。

ボタン名	ボタン	機能
❶シークレット	🔓/🔒 1	シークレットモードの設定／解除を切り換えます。シークレットモードに切り換えるには、暗証確認が必要です。
❷ヘルプ	ヘルプ 2	機能拡張用のため、ご利用になれません。
❸モード切換	3	長押しすると、リモコンをマウスのような操作で使える機能に切り換えます（マウスモード）。再び長押しすると、通常のリモコン操作に戻ります。》P27 ※視聴時にモード切り換えお願いのメッセージが表示された場合、マウスモードもしくは通常のリモコン操作モードへ切り換え願います。初期状態は通常のリモコン操作モードです。
❹早戻し	◀◀ 4	ビデオ映像を早戻しします。
❺再生／一時停止	•▶/II 5	ビデオ映像を再生／一時停止します。
❻早送り	▶▶ 6	ビデオ映像を早送りします。
❼チャプター戻し	I◀◀ 7	1つ前のチャプターに戻します。 ※チャプターとは、映像の区切りのことです。
❽停止	■ 8	ビデオ映像を停止します。
❾チャプター送り	▶▶I 9	次のチャプターに移動します。 ※チャプターとは、映像の区切りのことです。
❿秒戻し	秒戻し10s	10秒単位で早戻しします。
⓫録画	● 11	視聴中の番組を録画します。
⓬秒送り	秒送り 12	30秒単位で早送りします。

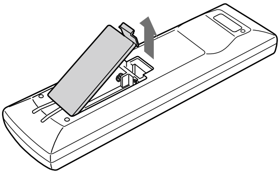
1-3-2 電池を入れる

リモコンに電池（単４形電池）を入れます。

●お知らせ

リモコンは電池を入れただけでは、本機で使えるようにはなりません。リモコンの認証をしてからお使いください。》P37 ～ P38

1 リモコン裏面のフタを外す

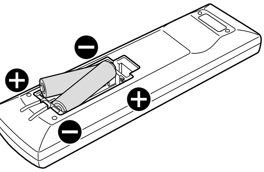


2 付属の電池を入れる

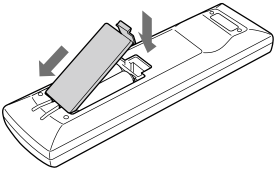
お願い

・右図のように、プラス（＋）、マイナス（－）の向きを確認して、電池を正しく差し込んでください。

・電池を交換するときは、古い電池と混合せずに２本とも新品と交換してください。また、異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。



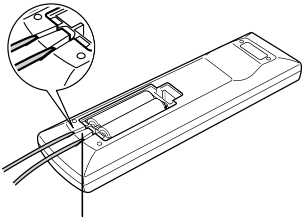
3 裏面のフタを取り付ける



吊りひも（ストラップ）を取り付けるときは

リモコン裏面のフタを外したあと、吊りひも取り付け部に吊りひもを引っ掛けます。

●ひもは、太さ 1.5mm 程度の丈夫なひもをご使用ください。



1-3-3 リモコンをマウスのように使用する

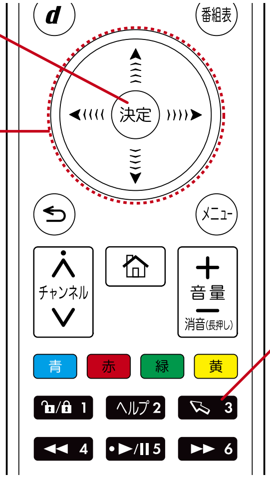
リモコンをマウスのような操作方法で使用します（マウスモード）。
視聴時にモード切り換えお願いのメッセージが表示された場合、マウスモードもしくは通常のリモコン操作モードへ切り換え願います。初期状態は通常のリモコン操作モードです。

●お知らせ

本機でリモコンを使えるように、あらかじめリモコンの認証をしておいてください。
P37 ～ P38

決定
決定します
（マウスの左クリックと同じ）。

矢印
マウスポインタを移動します。



モード切換
マウスモードと
リモコン操作モードを切り換えます。

1 3 を 3 秒以上長押しする

画面にマウスポインタが表示されます。

・ で移動、決定 で決定（マウスの左クリックと同じ）ができます。

・マウスモードを解除するには、3を再び 3 秒以上長押しします。

2　設置・接続

本機の設置、他の機器との接続、本機のリモコンでテレビを操作する方法を説明します。

2-1　本機の設置

2-1-1　横置きで設置

2-1-2　縦置きで設置

2-2　本機の接続

2-2-1　接続手順

2-2-2　USB ハードディスクと接続する

2-3　主電源を入れる

2-4　リモコン認証を行う

2-5　本機のリモコンでテレビを操作する

2-1　本機の設置

本機は、横置きまたは縦置きができます。環境に合わせて設置してください。

⚠注意

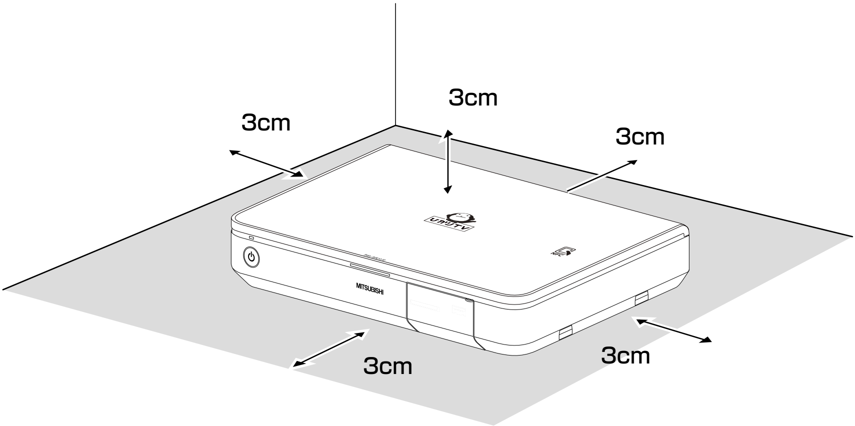
- **換気が悪いと本機内部の温度が上がり、故障や変形の原因となることがあります。**
- **本機をテレビチューナ、DVD プレーヤ、ハードディスクレコーダ、ゲーム機、パソコンなどの発熱する機器の上には設置しないでください。**
  故障や火災の原因となることがあります。

お願い
・本機を横置きに設置すると、本機下部が熱くなることがあります。
本機の下部やその下の台をさわらないように注意してください。
本機下部の温度上昇を防止するには、本機を縦置きに設置することをお勧めします。

2-1-1 横置きで設置

1 安定した水平な場所に横置きで設置する

本機の設置面以外は 3cm 以上の空間を作るようにしてください。



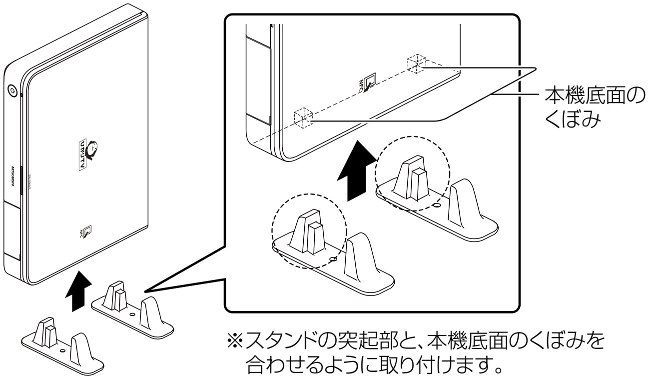
2-1-2 縦置きで設置

1 付属のスタンドを、本機側面に取り付ける

スタンドの突起部と、本機底面のくぼみを合わせるように取り付けます。

⚠注意

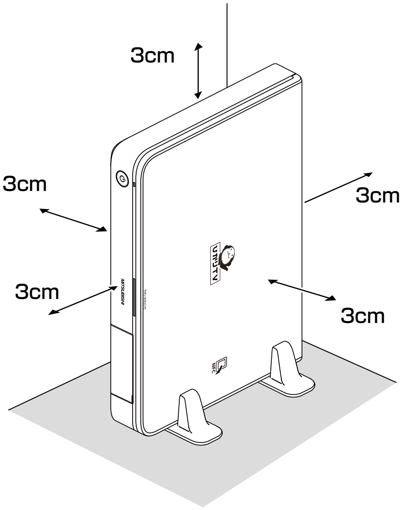
- **縦置きで設置時は必ず付属のスタンドを本機側面に取り付けて使用ください。逆向きに縦置きすると内部に熱がこもり、火災、感電、故障、変形の原因となることがあります。**



※スタンドの突起部と、本機底面のくぼみを合わせるように取り付けます。

2 安定した水平な場所に設置する

本機の設置面以外は 3cm 以上の空間を作るようにしてください。



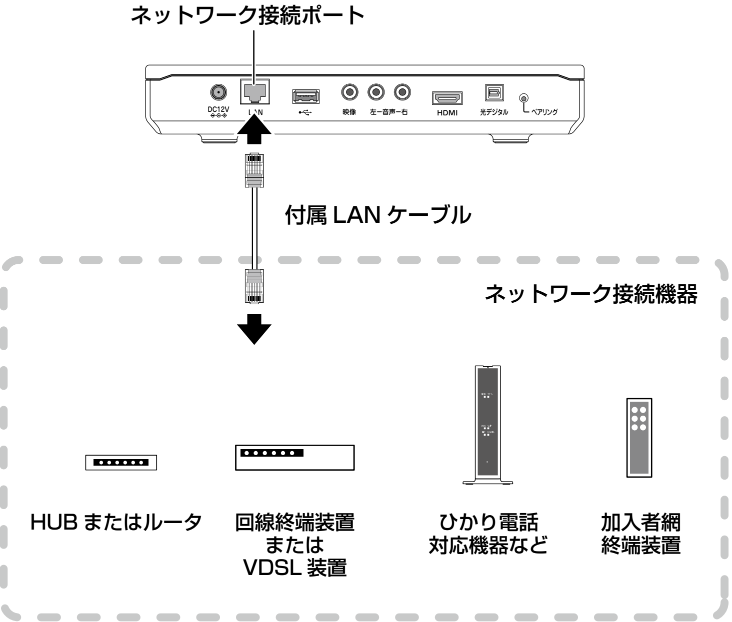
2-2 本機の接続

本機と周辺機器を接続します。
周辺機器との接続手順は、ご利用いただくサービスによって異なります。

お願い 接続時には各ケーブルのコネクタ部の向きに注意してください。
無理に接続しようとすると破損する恐れがあります。

2-2-1 接続手順

1 本機のネットワーク接続ポートとネットワーク接続機器を、付属 LAN ケーブルで接続する



●お知らせ

- ネットワーク接続機器は、ご利用いただくサービスや地域によって異なります。ご利用のサービス内容を確認してネットワーク接続機器に接続してください。
- 本機に接続できるネットワーク接続機器については、株式会社 NTT ぷららのひかり TV カスタマーセンター（https://app.hikaritv.net/enq/enq/inquire/）へお問い合わせください。P112
- 本機をブロードバンドルータなどを中継してフレッツ回線と接続する場合は、ルータの IPv6 ブリッジ機能を有効としてください。
- 本機のネットワーク接続ポートを Ethernet の HUB に接続する場合は、100Mbps に対応した HUB を使用してください。

2 本機の映像出力端子と、テレビの映像入力端子を接続する

ご利用の端子に適した映像ケーブルで接続してください。

－付属 HDMI ケーブルで接続 ⟫ P33
－ AV ケーブルで接続 ⟫ P34

お願い 本機とテレビをビデオ、AV アンプ、セレクター経由でつなぐと、コピーガードにより正常な画像にならないことがあります。
その場合は、本機の映像・音声の出力を直接テレビに接続してください。
コピーガード仕様の番組およびビデオコンテンツは著作権保護のために「視聴すること」のみ許諾されており、著作権者による文章に明示された許諾がない限り、複製およびその複製物の再生はできません。

●お知らせ

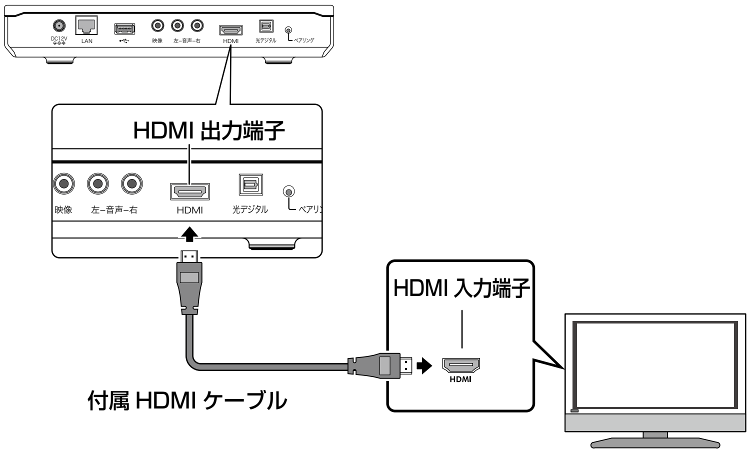
ハイビジョン映像を楽しむには、本機とハイビジョン対応テレビを HDMI ケーブルで接続してください。

■付属 HDMI ケーブルで接続

付属の HDMI ケーブルで、HDMI 端子入力対応のテレビと接続してください。

●お知らせ

HDMI ケーブルは映像データと音声データを同時に出力できます。
別途音声接続をする必要はありません。



お願い

- HDMI ケーブルの接続方向には向きがあります。誤った向きのまま無理に接続しようとすると、HDMI 出力端子が破損する恐れがあります。
- 主電源をオンにした状態で HDMI ケーブルを抜き差ししないでください。
- テレビの電源をオンにしたあとに本機の主電源をオンにしてください。先に本機の主電源をオンにしていると、正常な映像にならない、または映らない場合があります。

●お知らせ

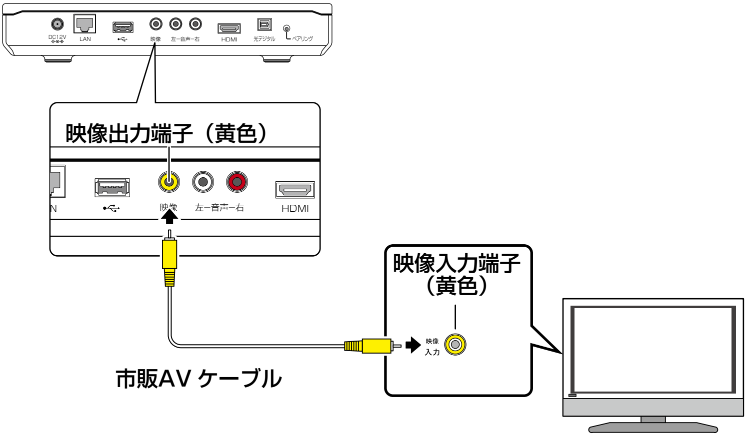
本機の HDMI 出力端子は、HDMI 機器と接続できます。ただしお使いの機種によっては、正常に映像が映らない場合があります。
DVI デジタル入力端子付きの機器と接続したときは、正常な映像にならない、または映らない場合があります。

■ AV ケーブルで接続

市販の AV ケーブルの端子色と、本機･テレビの端子色を合わせて接続してください。

●お知らせ

HDMI ケーブルを使用するときは、この手順は必要ありません。



3 本機の音声出力端子と、テレビの音声入力端子を接続する

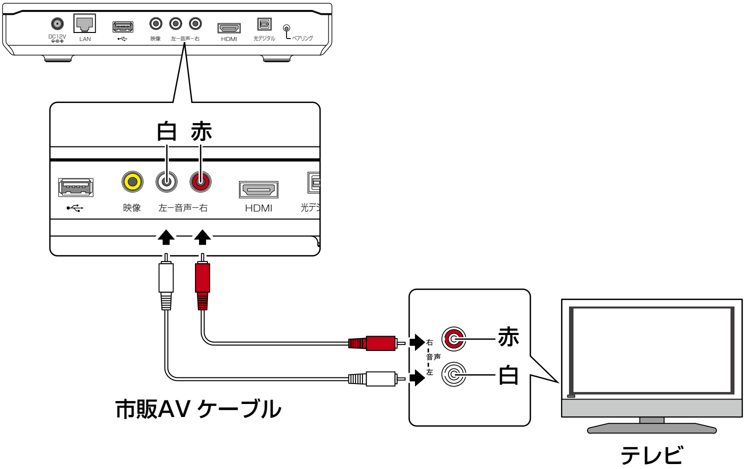
ご利用の端子に適した音声ケーブルを接続してください。

●お知らせ

HDMI ケーブルを使用するときは、この手順は必要ありません。

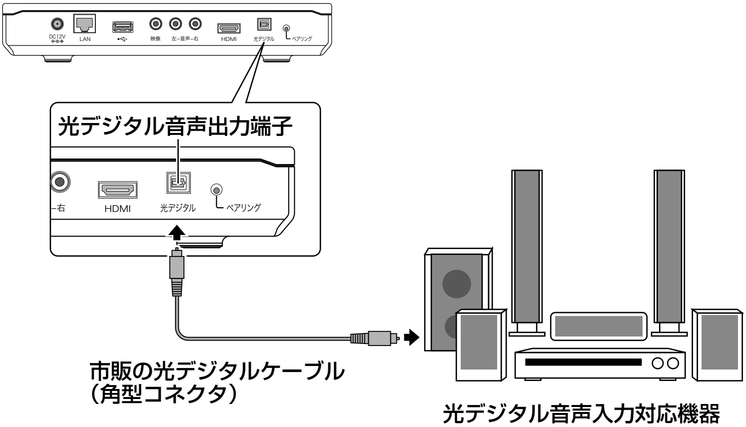
■ AV ケーブルで接続

市販の AV ケーブルの端子色と、本機･テレビの端子色を合わせて接続してください。



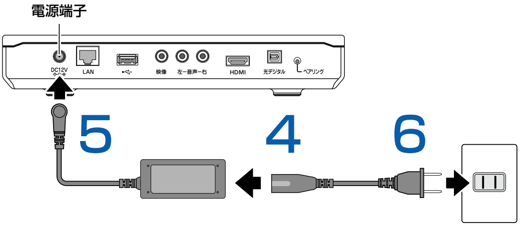
■光デジタルケーブルで接続

市販の光デジタルケーブル（角型コネクタ）で、本機と光デジタル音声入力対応機器を接続してください。



4 AC アダプタ本体に、AC アダプタのコードを接続する

お願い 付属の AC アダプタのみ使用してください。付属品以外の AC アダプタを使用した場合、故障の原因となることがあります。



5 本機の電源端子に、AC アダプタのプラグを接続する

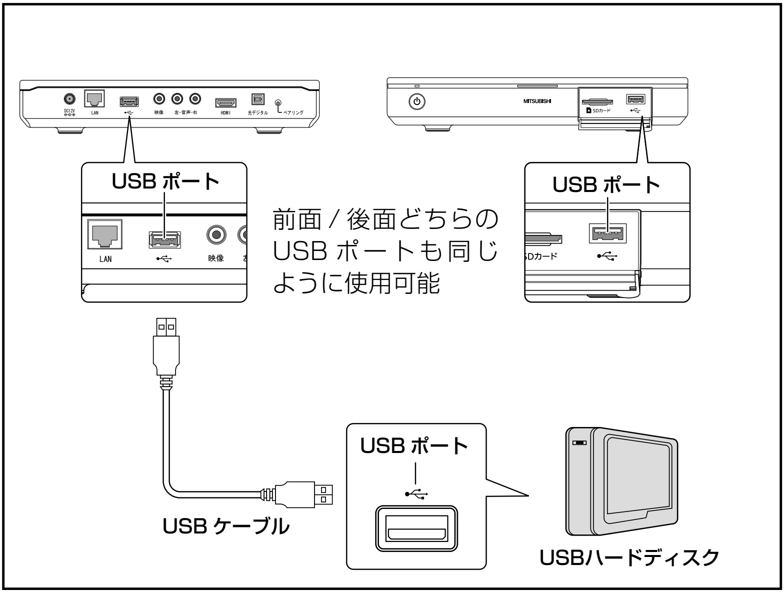
6 AC アダプタのコードを、電源コンセントに接続する

2-2-2 USB ハードディスクと接続する

USB ケーブルは市販品を使用してください。

●お知らせ

- ひかり TV 動作確認済モデルは、ひかり TV ホームページでご確認ください。
  http://www.hikaritv.net/point/recording/
- USB ハブは使用せず、直接接続してください。
- 同時に複数のハードディスクを接続しないでください。

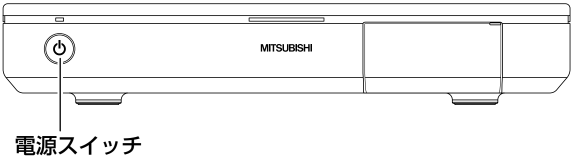


2-3 主電源を入れる

本機が正しく接続されているか確認したあと、本機の主電源をオンにします。

1 前面にある電源スイッチを押して、オンにする

・本機の主電源がオンになり、ファームウェアの更新が始まります。》P105
・ファームウェアの更新が終わると、自動的に本機の主電源がオフになり再度オンになります。次にリモコン認証に進みます。》P38



起動画面が表示されます。本機が起動するまで、約 1 分お待ちください。

●お知らせ

ファームウェアの更新中は、本機の状態に応じて電源ランプが点滅（赤）もしくは反転（赤・黄）します。
ファームウェアの更新には、数分かかる場合があります。

お願い

・電源ランプが点滅（赤）もしくは反転（赤・黄）のときには、主電源をオフにしたり、AC アダプタのコードを抜いたりしないでください。本機が正常に起動しなくなる恐れがあります。
・本機が正常に動作しない場合、「6-1 故障かな？と思ったら」で故障の内容を確認してください。》P101
それでも解決できないときは、株式会社NTTぷららのひかりTVカスタマーセンターへご連絡ください。》P112

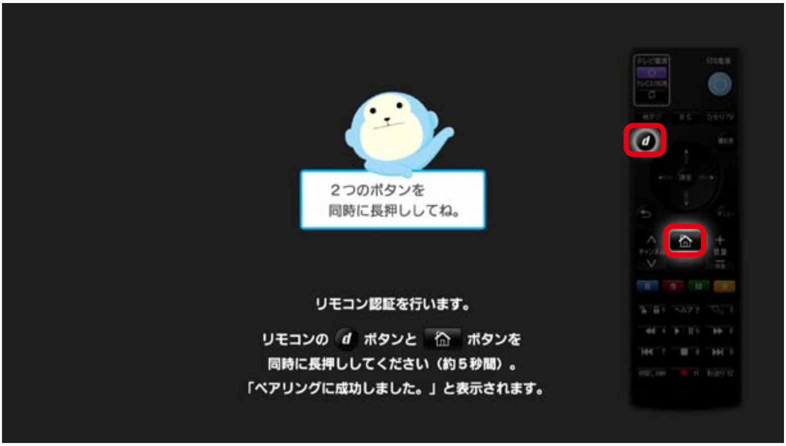
2-4 リモコン認証を行う

付属のリモコンを使えるように、本機に認証させます（ペアリング）。

ファームウェアの更新が終了すると、リモコン認証画面が表示されます。

1 リモコンの d と ⌂ を同時に長押しする

リモコンの認証中は、本機の予約 / お知らせランプが白く点滅します。



認証が完了すると、リモコン認証完了画面が表示されます。

2 決定 を押す

リモコンが認証されました。次に初期登録に進みます。P45

●お知らせ

・オプションのリモコンを登録するときは、本機後面にあるペアリングボタンを軽く押してから、リモコンの ⌂ と d を同時に長押ししてください。

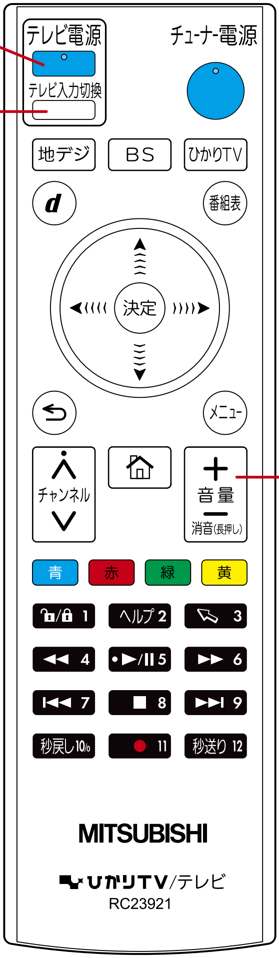
2-5 本機のリモコンでテレビを操作する

●お知らせ

本機のリモコンでテレビを操作できるように設定してください。P40

テレビ電源
テレビの電源をオン/オフします。

テレビ入力切換
テレビの入力状態を切り換えます。



音量/消音
テレビの音量を変えます。
ーを長押しすると消音します。消音中に+を押すと、消音前の音量に戻ります。

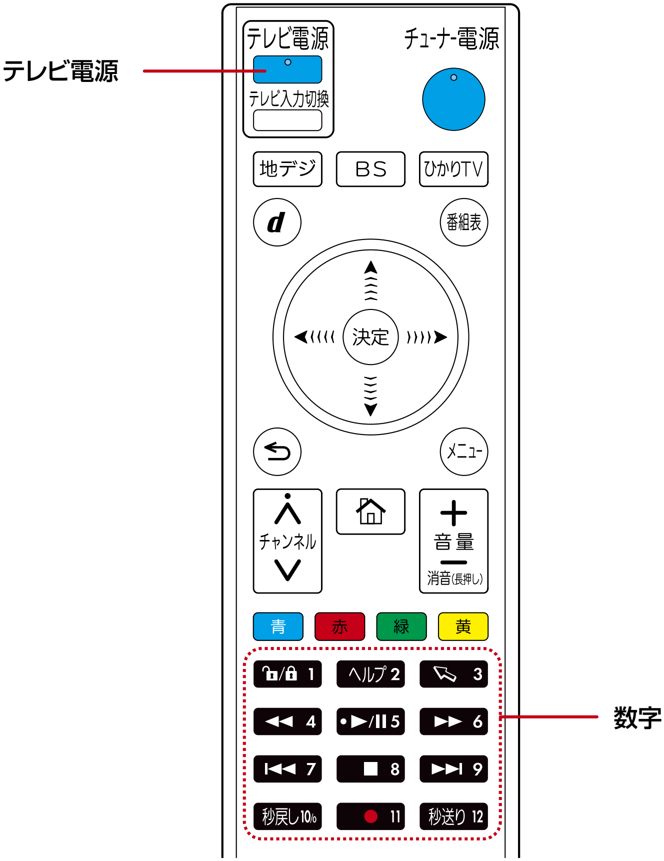
本機のリモコンで、テレビを操作できるように設定します。

1 テレビの電源をオンにする

2 本機のリモコンを使い、テレビのリモコン受信部に向けて信号を登録する

テレビ電源 を押しながら、秒戻し10 ～ ▶▶| 9 を 1 つずつ順番に押して、番号を登録します。

・P41 の表を参照し､お使いのテレビメーカに合わせて番号を登録してください。一部メーカの登録番号は、リモコン裏面にも印字されています。



（例）三菱 1 の場合

テレビ電源 [○] を押しながら [秒戻し10]、[🔓/🔒 1] の順に押します。

テレビメーカ	登録番号
三菱 1	テレビ電源 ＋ 秒戻し10 ⇒ 🔓/🔒 1
三菱 2	テレビ電源 ＋ 秒戻し10 ⇒ ヘルプ 2
三菱 3	テレビ電源 ＋ 秒戻し10 ⇒ ↖ 3
三菱 4	テレビ電源 ＋ 秒戻し10 ⇒ ◀◀ 4
ビクター /JVC 1	テレビ電源 ＋ 秒戻し10 ⇒ •▶/II 5
ビクター /JVC 2	テレビ電源 ＋ 秒戻し10 ⇒ ▶▶ 6
ビクター /JVC 3	テレビ電源 ＋ 秒戻し10 ⇒ I◀◀ 7
三洋 1	テレビ電源 ＋ 秒戻し10 ⇒ ■ 8
三洋 2	テレビ電源 ＋ 秒戻し10 ⇒ ▶▶I 9
三洋 3	テレビ電源 ＋ 🔓/🔒 1 ⇒ 秒戻し10
富士通 1	テレビ電源 ＋ 🔓/🔒 1 ⇒ 🔓/🔒 1
富士通 2	テレビ電源 ＋ 🔓/🔒 1 ⇒ ヘルプ 2
富士通 3	テレビ電源 ＋ 🔓/🔒 1 ⇒ ↖ 3
シャープ 1	テレビ電源 ＋ 🔓/🔒 1 ⇒ ◀◀ 4
シャープ 2	テレビ電源 ＋ 🔓/🔒 1 ⇒ •▶/II 5
シャープ 3	テレビ電源 ＋ 🔓/🔒 1 ⇒ ▶▶ 6
ソニー 1	テレビ電源 ＋ 🔓/🔒 1 ⇒ I◀◀ 7
ソニー 2	テレビ電源 ＋ 🔓/🔒 1 ⇒ ■ 8
DX アンテナ 1	テレビ電源 ＋ 🔓/🔒 1 ⇒ ▶▶I 9
DX アンテナ 2	テレビ電源 ＋ ヘルプ 2 ⇒ 秒戻し10
DX アンテナ 3	テレビ電源 ＋ ヘルプ 2 ⇒ ◀◀ 4
東芝 1	テレビ電源 ＋ ヘルプ 2 ⇒ 🔓/🔒 1
東芝 2	テレビ電源 ＋ ヘルプ 2 ⇒ ヘルプ 2
東芝 3	テレビ電源 ＋ ヘルプ 2 ⇒ ↖ 3
アイワ 1	テレビ電源 ＋ ヘルプ 2 ⇒ •▶/II 5
アイワ 2	テレビ電源 ＋ ヘルプ 2 ⇒ ▶▶ 6
アイワ 3	テレビ電源 ＋ ヘルプ 2 ⇒ I◀◀ 7
日立	テレビ電源 ＋ ヘルプ 2 ⇒ ■ 8
NEC 1	テレビ電源 ＋ ヘルプ 2 ⇒ ▶▶I 9
NEC 2	テレビ電源 ＋ ↖ 3 ⇒ 秒戻し10
パイオニア	テレビ電源 ＋ ↖ 3 ⇒ 🔓/🔒 1
サムスン 1	テレビ電源 ＋ ↖ 3 ⇒ ヘルプ 2
サムスン 2	テレビ電源 ＋ ↖ 3 ⇒ ↖ 3

テレビメーカ	登録番号
サムスン 3	テレビ電源 ＋ ↖ 3 ⇒ ◀◀ 4
サムスン 4	テレビ電源 ＋ ↖ 3 ⇒ •▶/II 5
サムスン 5	テレビ電源 ＋ ↖ 3 ⇒ ▶▶ 6
オリオン 1	テレビ電源 ＋ ↖ 3 ⇒ I◀◀ 7
オリオン 2	テレビ電源 ＋ ↖ 3 ⇒ ■ 8
パナソニック / 松下 1	テレビ電源 ＋ ↖ 3 ⇒ ▶▶I 9
パナソニック / 松下 2	テレビ電源 ＋ ◀◀ 4 ⇒ 秒戻し10
パナソニック / 松下 3	テレビ電源 ＋ ◀◀ 4 ⇒ 🔓/🔒 1
フナイ 1	テレビ電源 ＋ ◀◀ 4 ⇒ ヘルプ 2
フナイ 2	テレビ電源 ＋ ◀◀ 4 ⇒ ↖ 3
フナイ 3	テレビ電源 ＋ ◀◀ 4 ⇒ ◀◀ 4
フナイ 4	テレビ電源 ＋ ◀◀ 4 ⇒ •▶/II 5
フナイ 5	テレビ電源 ＋ ◀◀ 4 ⇒ ▶▶ 6
フナイ 6	テレビ電源 ＋ ◀◀ 4 ⇒ I◀◀ 7
LG 1	テレビ電源 ＋ ◀◀ 4 ⇒ ■ 8
LG 2	テレビ電源 ＋ ◀◀ 4 ⇒ ▶▶I 9
LG 3	テレビ電源 ＋ •▶/II 5 ⇒ 秒戻し10
LG 4	テレビ電源 ＋ •▶/II 5 ⇒ 🔓/🔒 1
LG 5	テレビ電源 ＋ •▶/II 5 ⇒ ヘルプ 2
LG 6	テレビ電源 ＋ •▶/II 5 ⇒ ↖ 3
LG 7	テレビ電源 ＋ •▶/II 5 ⇒ ◀◀ 4
フィリップス 1	テレビ電源 ＋ •▶/II 5 ⇒ •▶/II 5
フィリップス 2	テレビ電源 ＋ •▶/II 5 ⇒ ▶▶ 6
フィリップス 3	テレビ電源 ＋ •▶/II 5 ⇒ I◀◀ 7
ピクセラ 1	テレビ電源 ＋ •▶/II 5 ⇒ ■ 8
ピクセラ 2	テレビ電源 ＋ •▶/II 5 ⇒ ▶▶I 9
ピクセラ 3	テレビ電源 ＋ ▶▶ 6 ⇒ 🔓/🔒 1
ユニデン	テレビ電源 ＋ ▶▶ 6 ⇒ 秒戻し10
バイ・デザイン 1	テレビ電源 ＋ ▶▶ 6 ⇒ ヘルプ 2
バイ・デザイン 2	テレビ電源 ＋ ▶▶ 6 ⇒ ↖ 3

●お知らせ

・同じメーカで複数の番号がある場合は、正しく操作できる番号に設定してください。
・お使いのテレビによっては本機のリモコンで操作できない場合があります。その場合はテレビのリモコンをお使いください。

3　ひかり TV サービス
ご利用の準備

ひかり TV サービスを利用するまでの準備について説明します。
事前にフレッツ光とひかり TV サービスの申し込みを行い、サービス開始時に郵送されるご案内をそれぞれご用意ください。

3-1　ひかり TV サービスご利用の準備で使うリモコンボタン

3-2　初期登録

3-3　地上デジタル・BS デジタル放送の設定

3-1 ひかりTVサービスご利用の準備で使うリモコンボタン

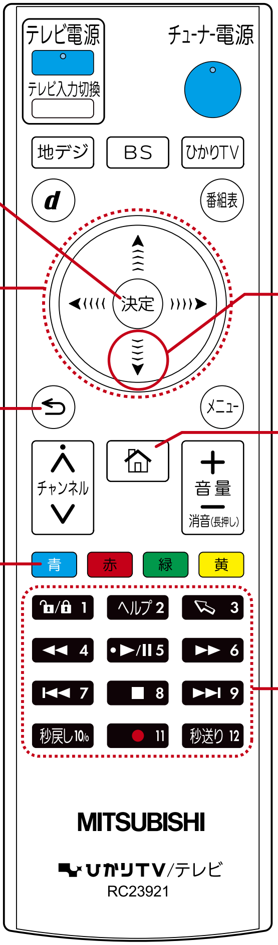
ボタンの機能は、表示されている画面に応じて変わります。

決定
選んだ項目や内容を決定します。

矢印
選択枠を移動します。

戻る
前の画面に戻します。

青(一文字クリア)
入力した数字を一文字消します。



矢印の下部分
[ホーム]画面で押すと
メニューを表示します。

ホーム
[ホーム]画面を表示します。

数字
数字を入力します。

3-2 初期登録

はじめて本機を使用するときは、次の手順に従って初期設定をします。

●お知らせ

- 本機でリモコンを使えるように、あらかじめ本機の主電源をオンにして、リモコンの認証をしておいてください。P37 ～ P38
- お客さまのご利用状況によって、手順 1 ～ 5 の画面が表示されない場合があります。そのまま次の手順に進んでください。

リモコン認証が終了すると、ひかりTVサービスの初期設定画面が表示されます。

1 決定 を押す

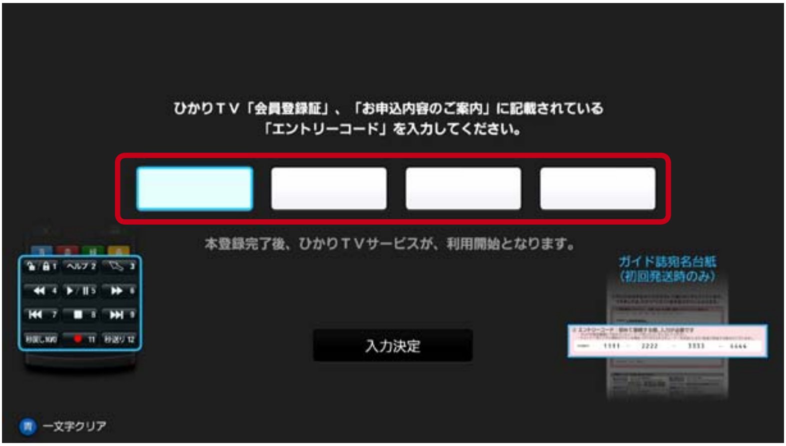
［エントリーコードの入力］画面が表示されます。

2「エントリーコード※（16 桁の数字）」を、秒戻し10 ～ ▶▶I 9 で入力する

※株式会社 NTT ぷららからお送りしている「ひかり TV 会員登録証」、または NTT コミュニケーションズ（ひかり TV for OCN）からお送りしている「ひかり TV（お申込内容のご案内）」などに記載されています。
ご契約のプロバイダーによっては WEB・メールでのご確認になります。

・選択枠を移動するには、（十字キー）を押します。

・入力数字を取り消すには、青 を押します。



3「入力決定」を選び、決定 を押す

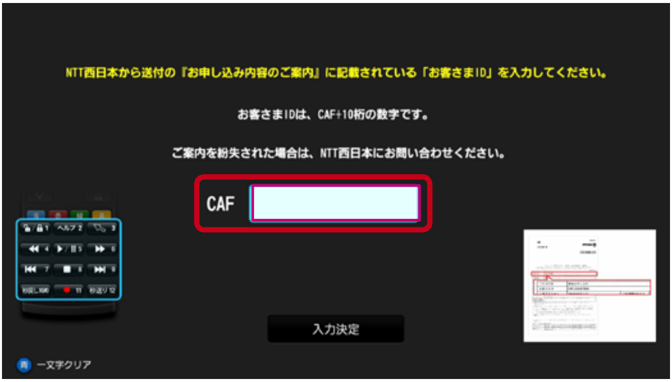
［回線情報の入力］画面が表示されます。

4 『開通のご案内』※、『お申し込み内容のご案内』※などに記載されている ID を 秒戻し10 〜 ▶▶I 9 で入力する

※ NTT 東日本または NTT 西日本より送付されます。

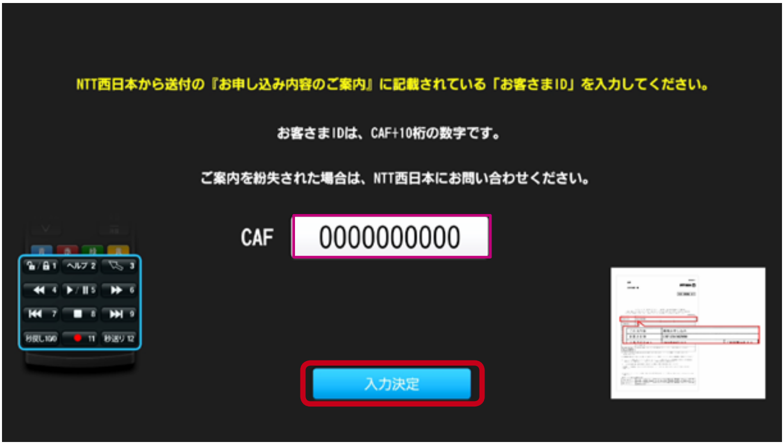
- フレッツ 光ネクストをご利用のお客さま
  NTT 東日本、NTT 西日本よりお送りしているフレッツ 光ネクストの回線情報、CAF+10 桁の数字（お客さま ID）を入力してください。
- NTT 東日本エリアで B フレッツをご利用のお客さま
  『開通のご案内』に記載の COP+8 桁の数字（お客さま ID）をご参照の上、入力してください。
- NTT 西日本エリアでフレッツ・光プレミアム、または B フレッツとフレッツ・v6 アプリをご利用のお客さま
  『お申し込み内容のご案内』に記載の S+10 桁の数字（Sub No.）をご参照の上、入力してください。

画面はフレッツ光ネクストをご利用の場合を例にしています。



5「入力決定」を選び、(決定) を押す

画面はフレッツ 光ネクストをご利用の場合を例にしています。



［初期設定の完了］画面が表示されます。

●お知らせ

フレッツサービスのお申し込みがお済みでないお客さまは、以下のお問い合わせ先からご確認ください。

－お電話 0120-116116
－ホームページ
NTT 東日本エリア **http://www.flets.com/**
NTT 西日本エリア **http://flets-w.com/**

6「確認」を選び、決定を押す

これで初期登録は終了です。

正常に登録が終了すると、［ホーム］画面が表示されます。

●お知らせ

- ［ホーム］画面が表示されるまでに数分間かかる場合があります。
  エラー画面が表示された場合は案内に従ってください。
- 初期登録後からテレビサービスがご利用いただけるまで時間がかかります。しばらくお待ちいただき、再度［ホーム］を押してご確認ください。

  テレビサービスは、NTT 東日本エリア在住のお客さまは 1 時間程度、NTT 西日本エリア在住のお客さまは 24 時間以内でご利用可能となります（NTT 西日本エリアでフレッツ光ネクスト回線をご利用の場合は 1 時間程度）。
  なお、ビデオサービスはすぐにご利用いただけます。
- 視聴年齢制限されている作品は、シークレットモード時のみ表示することをおすすめします。P93

地上デジタル放送・BS デジタル放送の提供エリアのお客さまは、引き続き地上デジタル放送・BS デジタル放送受信の設定を行ってください。P50

3-3 地上デジタル・BS デジタル放送の設定

・フレッツ光ネクストをご利用で、地上デジタル放送の提供エリアのお客さま
　地上デジタル放送をご使用になれます。
・BS デジタル放送の提供エリアのお客さま
　ご利用回線にかかわらず、BS デジタル放送をご使用になれます。

1 ［ホーム］画面で、▼ を押す

●お知らせ

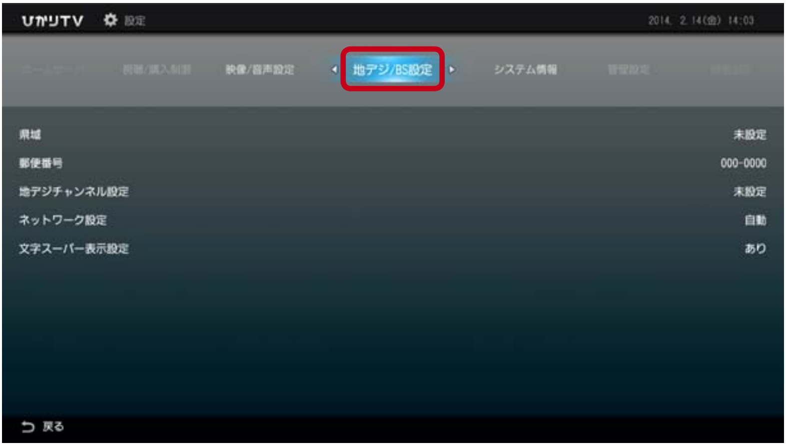
［ホーム］画面が表示されていない場合は、［ホーム］を押してください。

画面の下部にメニューが表示されます。

2 メニューから「⚙」を選び、決定 を押す

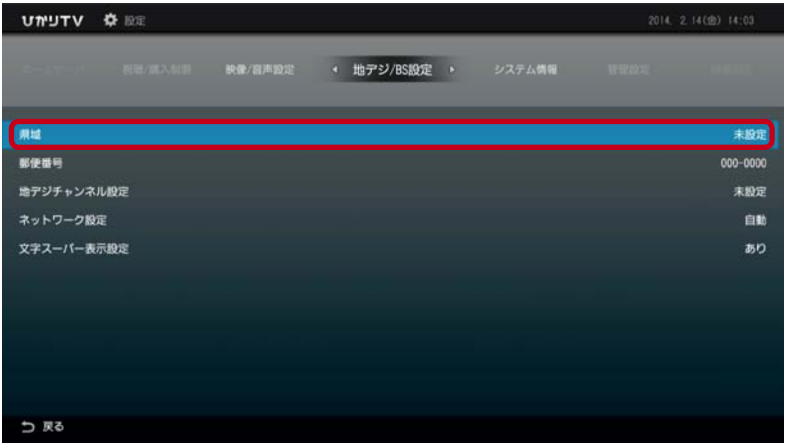
［設定］画面が表示されます。

3「地デジ /BS 設定」を選び、決定 を押す



[地デジ /BS 設定] 画面が表示されます。

4「県域」を選び、決定 を押す



[県域の設定] 画面が表示されます。

5「県域」が選ばれていることを確認し、(決定) を押す

県域選択リストが表示されます。

6 (上下) でお住まいの県域を選び、(決定) を押す

選んだ県域が表示されます。

7「決定」を選び、(決定) を押す

［地デジ /BS 設定］画面に戻ります。

8「郵便番号」を選び、(決定) を押す

［郵便番号の設定］画面が表示されます。

9 秒戻し10 ～ ▶▶I 9 で郵便番号を入力する

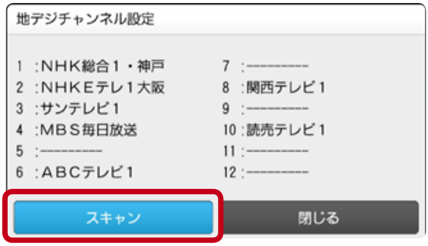
10「決定」を選び、(決定) を押す

［地デジ /BS 設定］画面に戻ります。

11「地デジチャンネル設定」を選び、(決定) を押す

［地デジチャンネルスキャン］画面が表示されます。

12「スキャン」を選び、(決定) を押す



これで地上デジタル放送・BS デジタル放送の受信設定は終了です。お好みのサービスをご利用ください。

お願い 地上デジタル放送の提供エリアについては、ひかり TV ホームページ（http://www.hikaritv.net/point/chideji/）をご覧ください。
BS デジタル放送の開始時期およびご提供チャンネルについては、別途ひかり TV ホームページでお知らせします。

●お知らせ

チャンネルの設定には時間がかかります。終了するまでしばらくお待ちください。

4　本機の設定

映像を視聴するための設定、視聴を制限するための設定など、本機の各設定項目について説明します。

4-1　本機の設定で使うリモコンボタン

4-2　設定の基本操作

4-2-1　［設定］画面の共通操作

4-3　メニュー一覧

4-4　映像 / 音声設定

4-4-1　音声字幕

4-4-2　デジタル音声出力設定

4-4-3　映像出力先形状設定

4-4-4　HDMI-CEC 設定

4-4-5　番組表ジャンル色分け設定

4-4-6　操作確認音設定

4-4-7　ビデオ未視聴アイコン表示設定

4-5　地デジ /BS 設定

4-5-1　県域

4-5-2　郵便番号

4-5-3　地デジチャンネル設定

4-5-4　ネットワーク設定

4-5-5　文字スーパー表示設定

4-6　管理設定

4-6-1　チューナー省電力設定

4-6-2　回線登録情報変更

4-6-3　初期化

4-6-4　再起動

4-7　リモート設定

4-7-1　リモート接続設定

4-7-2　リモート接続確認・解除

4-7-3　リモート予約同期設定

4-7-4　エントリーコード表示

4-7-5　りもこんプラス機能設定

4-8　ホームサーバ機能

4-8-1　ホームサーバ機能について

4-8-2　ホームサーバ機能

4-8-3　サーバ情報

4-8-4　アクセス制限

4-8-5　クライアント機器一覧（アクセス許可設定）

4-8-6　配信年齢制限

4-8-7　ネットワーク設定

4-9　録画設定

4-9-1　USB ハードディスク接続設定

4-9-2　USB ハードディスク取り外し

4-9-3　USB ハードディスクフォーマット

4-9-4　自動削除設定

4-9-5　USB ハードディスク省電力設定

4-9-6　プレビュー再生設定

4-10 視聴 / 購入制限設定

4-10-1　シークレットモード暗証番号

4-10-2　シークレットモード表示設定

4-10-3　購入制限暗証番号

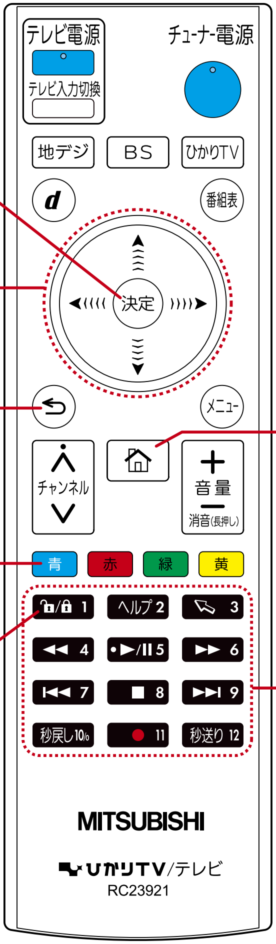
4-11 USB ハードディスク情報

4-12 システム情報

4-13 バージョン情報

4-1 本機の設定で使うリモコンボタン

ボタンの機能は、表示されている画面に応じて変わります。



決定
選んだ項目や内容を決定します。

矢印
選択枠を移動します。

戻る
前の画面に戻します。

青（一文字クリア）
入力した数字を一文字消します。

シークレット
シークレットモードの設定／解除を切り換えます。

ホーム
［ホーム］画面を表示します。

数字
数字を入力します。

4-2 設定の基本操作

本機の設定を変更するときは、［設定］画面から行います（一部［マイページ］画面から行うものもあります）。［設定］は、次の手順で操作します。

1 本機の主電源をオンにする

2 ［ホーム］画面で、 を押す

●お知らせ

［ホーム］画面が表示されていない場合は、 を押してください。

画面の下部にメニューが表示されます。

3 メニューから「 」を選び、決定 を押す

［設定］画面が表示されます。

4 で変更したい設定を選び、決定 を押す

●お知らせ

管理設定、視聴 / 購入制限設定は、 🔓/🔒 1 を押してシークレットモードに切り換えてから行ってください。これらの設定はシークレットモード時のみ表示されます。

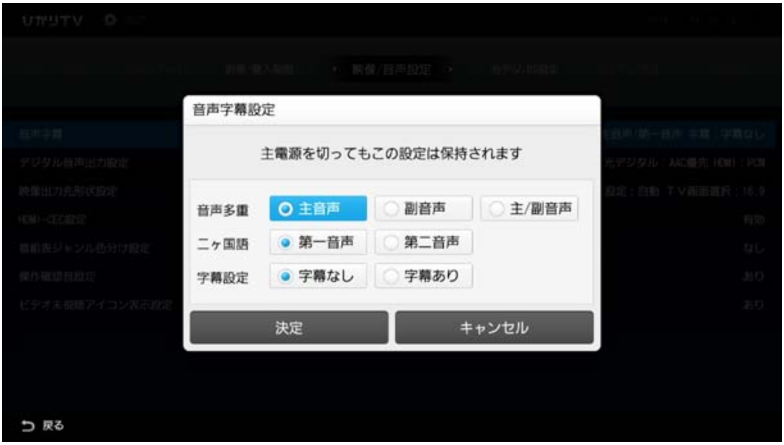
5 で変更したい項目を選び、決定 を押す

6 で変更したい値を選び、決定 を押す

設定が変更されます。［設定］画面での共通の操作方法については 》P59

4-2-1［設定］画面の共通操作

各設定画面には、共通の操作方法があります。



●決定
　この内容で設定します。
●キャンセル
　前画面に戻ります。

お願い　各画面で設定を変更したときは、必ず「決定」を選んでください。
「決定」を選ばずに「キャンセル」を選ぶと、変更が反映されずに前画面に戻ります。

●戻る
　前画面に戻ります。

4-3 メニュー一覧

設定メニューの一覧です。

■映像 / 音声設定

本機の映像と音声に関する項目を設定します。P63

項 目	設定内容	参 照
音声字幕	出力される音声と字幕表示を設定します。	P64
デジタル音声出力設定	デジタル音声の出力を設定します。	P64
映像出力先形状設定	映像の解像度と画面サイズを設定します。	P65
HDMI-CEC 設定	HDMI-CEC 機能の設定を行います。	P65
番組表ジャンル色分け設定	番組表のジャンル色分け設定を行います。	P66
操作確認音設定	リモコン操作のときに確認音を出すか設定します。	P66
ビデオ未視聴アイコン表示設定	未視聴のビデオにアイコンを表示する設定を行います。	P66

■地デジ / BS 設定

地上デジタル放送・BS デジタル放送の受信状態に関する項目を設定します。P67

項 目	設定内容	参 照
県域	お住まいの県域を設定します。	P68
郵便番号	お住まいの住所の郵便番号を設定します。	P68
地デジチャンネル設定	地上デジタル放送のチャンネルを設定します。	P68
ネットワーク設定	地上デジタル放送・BS デジタル放送の双方向サービスを利用するためのネットワーク設定をします。	P69
文字スーパー表示設定	文字スーパーを表示するか設定します。	P69

■管理設定

本機の管理に関する内容を設定します。P70

項 目	設定内容	参 照
チューナー省電力設定	チューナーの省電力設定を行います。	P71
回線登録情報変更	初期設定で登録した回線登録情報を変更します。	P71
初期化	本機の設定内容を初期化し、工場出荷時に戻します。	P73
再起動	本機を再起動します。	P73

■リモート設定　リモート接続に関する項目を設定します。P74

項 目	設定内容	参 照
リモート接続設定	PC や携帯電話を使ってリモート録画・視聴予約などを行うための設定情報を表示します。	P75
リモート接続確認・解除	リモート接続設定をしている機器の確認と解除を行います。	P76
リモート予約同期設定	PC や携帯電話でリモート録画・視聴予約した予約情報を本機に反映させるか設定します。	P77
エントリーコード表示	本機に設定したエントリコードを表示します。	P77
りもこんプラス機能設定	りもこんプラス機能を有効にするか設定します。	P77

■ホームサーバ機能　ホームサーバに関する項目を設定します。P78

項 目	設定内容	参 照
ホームサーバ機能について	ホームサーバ機能の説明を表示します。	P79
ホームサーバ機能	ホームサーバ機能を有効にするか設定します。	P79
サーバ情報	ホームサーバの情報を表示します。	P80
アクセス制限	ホームサーバ内でアクセスを制限するか設定します。	P80
クライアント機器一覧（アクセス許可設定）	アクセスを許可する機器を設定します。	P81
配信年齢制限	視聴年齢が制限された番組の、配信制限を設定します。	P82
ネットワーク設定	ホームネットワークを設定します。	P83

■録画設定　録画機能に関する項目を設定します。P84

項 目	設定内容	参 照
USB ハードディスク接続設定	本機で USB ハードディスクを使えるように認証します。	P85
USB ハードディスク取り外し	USB ハードディスクの取り外しを行います。	P88
USB ハードディスクフォーマット	USB ハードディスクをひかり TV 録画用にフォーマットします。	P89
自動削除設定	ハードディスクに録画済のタイトルを、自動的に削除するか設定します。	P89
USB ハードディスク省電力設定	本機がスタンバイ中のとき、USB ハードディスクを省電力状態にするか設定します。	P90
プレビュー再生設定	録画リスト画面でのプレビューを再生するか設定します。	P90

■視聴 / 購入制限設定

視聴と購入の制限に関する設定をします。P91

項 目	設定内容	参 照
シークレットモード暗証番号	シークレットモードへの切り換えに使う暗証番号を設定します。	P92
シークレットモード表示設定	シークレットモードで表示する内容を設定します。	P93
購入制限暗証番号	コンテンツ購入のときに使う暗証番号を設定します。	P94

■ USB ハードディスク情報

USB ハードディスクの情報を表示します。P95

■システム情報

本機のシステム情報を表示します。P96

■バージョン情報

本機にインストール済みソフトウェアのバージョン情報を表示します。P97

4-4 映像 / 音声設定

本機の映像と音声に関する項目を設定します。

●音声字幕
出力される音声と字幕表示を設定します。》P64

●デジタル音声出力設定
デジタル音声の出力を設定します。》P64

●映像出力先形状設定
映像の解像度と画面サイズを設定します。》P65

● HDMI-CEC 設定
TV と HDMI 接続時の連動動作を設定します。》P65

●番組表ジャンル色分け設定
番組表のジャンル色分け有無を設定します。》P66

●操作確認音設定
リモコン操作のときに確認音を出すか設定します。》P66

●ビデオ未視聴アイコン表示設定
ビデオ未視聴アイコン表示の有無を設定します。》P66

4-4-1 音声字幕

出力される音声と字幕表示を設定します。

●音声多重
主音声と副音声の出力を設定します。

●二ヶ国語
第 1 音声と第 2 音声の出力を設定します。

●字幕設定
字幕を表示するか設定します。

●お知らせ

二ヶ国語放送では番組に２つの音声（第 1 音声と第 2 音声）を含みます。これら第 1 音声と第 2 音声のどちらの音声を出力するかを設定します。さらに第 1 音声と第 2 音声それぞれに主音声 / 副音声が含まれます。

二ヶ国語放送の例
第 1 音声：日本語放送（主音声：日本語、副音声：英語）
第 2 音声：英語放送（主音声：英語、副音声：フランス語）
第 1 音声と第 2 音声は放送視聴中にも切り換えることができます。

4-4-2 デジタル音声出力設定

デジタル音声の出力を設定します。

●光デジタル
光デジタル音声出力端子から出力する音声方式を設定します。

● HDMI
HDMI 出力端子から出力する音声方式を設定します。

●お知らせ

・PCM：音声 AAC に対応していないオーディオ機器を接続する場合に設定します。
PCM とは、Pulse Code Modulation の略称で、CD などで使われている 2ch のデジタル信号です。

・AAC：音声 AAC に対応しているオーディオ機器を接続する場合に設定します。
AAC とは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AAC は、CD 並の音質データを約 1 ／ 12 にまで圧縮できます。また、5ch ＋低域強調チャンネル（ウーハー）のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。AAC はデジタル放送で使用される方式です。

4-4-3 映像出力先形状設定

映像の解像度と画面サイズを設定します。

●解像度設定
映像の解像度を設定します。
AUTO（自動）、480p、1080i、1080p から選べます。

● TV 画面選択
画面サイズを設定します。
16:9（自動）、4:3 から選べます。

●お知らせ

解像度の初期値は AUTO（自動）、画面サイズの初期値は 16：9（自動）です。

■初期値からの変更方法

① で「AUTO」を選び、決定 を押す

選択枠が AUTO に移動して ◀▶が表示され、初期値が変更できるようになります。

② で変更したい値を選び、決定 を押す

値が変更されました。

「解像度設定」または「TV 画面選択」に戻るには、決定 で選択枠を移動します。

4-4-4 HDMI-CEC 設定

HDMI-CEC 機能の設定を行います。

4-4-5 番組表ジャンル色分け設定

番組表のジャンル色分け設定を行います。

4-4-6 操作確認音設定

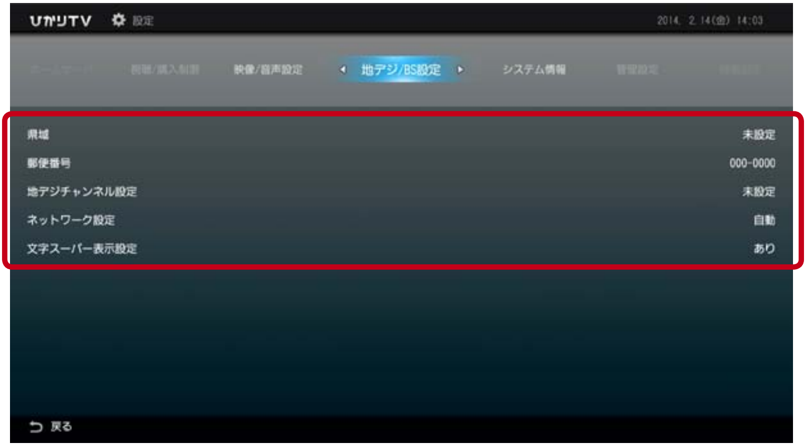
リモコン操作のときに確認音を出すか設定します。

4-4-7 ビデオ未視聴アイコン表示設定

未視聴のビデオにアイコンを表示する設定を行います。

4-5 地デジ /BS 設定

地上デジタル放送と BS デジタル放送の受信状態に関する項目を設定します。



●県域
お住まいの県域を選択します。P68

●郵便番号
お住まいの住所の郵便番号を設定します。P68

●地デジチャンネル設定
地上デジタル放送のチャンネルを設定します。P68

●ネットワーク設定
地上デジタル放送・BS デジタル放送の双方向サービスを利用するためのネットワーク設定をします。P69

●文字スーパー表示設定
文字スーパーの表示を設定します。P69

お願い 地上デジタル放送の提供エリアについては、ひかり TV ホームページ（http://www.hikaritv.net/point/chideji/）をご覧ください。

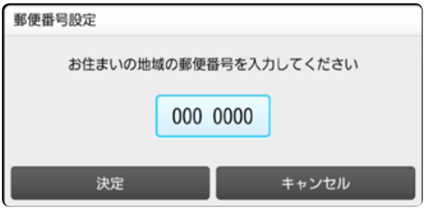
●お知らせ
県域、郵便番号、地デジチャンネル設定の操作方法については P50 ～ 54（初回登録時の操作手順です）

4-5-1 県域

お住まいの県域を設定します。
地上デジタル放送・BS デジタル放送のデータ連動設定に使用します。

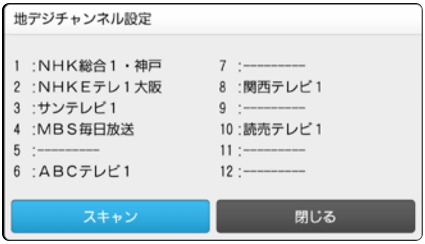
4-5-2 郵便番号

お住まいの住所の郵便番号を設定します。
地上デジタル放送・BS デジタル放送のデータ連動設定に使用します。
秒戻し10 〜 ▶▶I 9 を使って入力してください。



4-5-3 地デジチャンネル設定

地上デジタル放送のチャンネルを設定します。



●お知らせ

チャンネルの検索にはしばらく時間がかかります。
終了するまでしばらくお待ちください。

4-5-4 ネットワーク設定

地上デジタル放送 ・BS デジタル放送の双方向サービスを利用するために必要なネットワーク設定をします。

●お知らせ

地デジ・BS 用ネットワークの設定を行うためには、ネットワーク接続機器が必要です。インターネットの設定については、ネットワーク接続機器の取扱説明書をご確認ください。

・「IP アドレス取得方法」の初期値は「自動」です。「自動」にしておくと、画面内の項目はネットワークから自動で取得されます。通常は「自動」のままでお使いください。

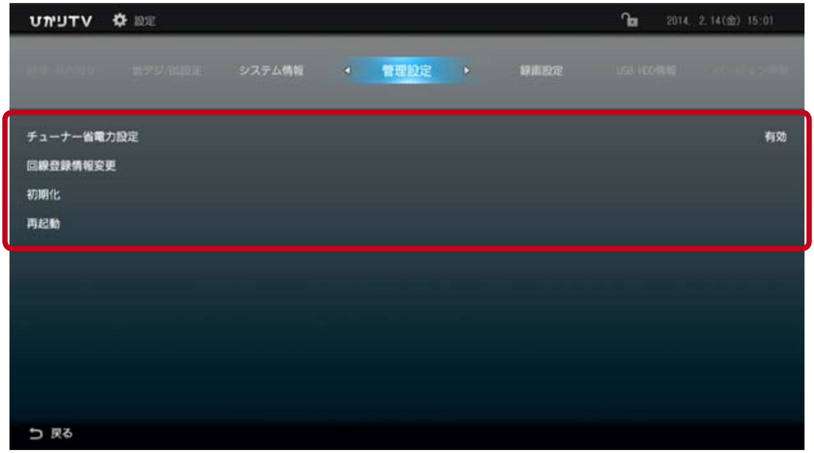
・「IP アドレス取得方法」を「手動」にした場合のみ、IP アドレス以下の項目を 秒戻し10 ～ ▶▶I 9 で入力してください。

4-5-5 文字スーパー表示設定

文字スーパーを表示するか設定します。文字スーパーとは、気象警報、ニュース速報などの情報です。

4-6 管理設定

本機の管理に関する設定をします。



●チューナー省電力設定
チューナーの省電力設定を行います。P71

●回線登録情報変更
初期設定で登録した回線登録情報を変更します。P71

●初期化
本機の設定内容を初期化し、工場出荷時に戻します。P73

●再起動
本機を再起動します。P73

●お知らせ

［管理設定］画面を表示するには､シークレットモードへの切り換えが必要です。次のどちらかの方法でモードを切り換えて、シークレットモード暗証番号（初期値「0000」）を入力してください。P92

・🔓/🔒 1 を押す
・［ホーム］画面で、 を押してメニューを表示させ、シークレットを選ぶ

4-6-1 チューナー省電力設定

チューナーの省電力設定を行います。

4-6-2 回線登録情報変更

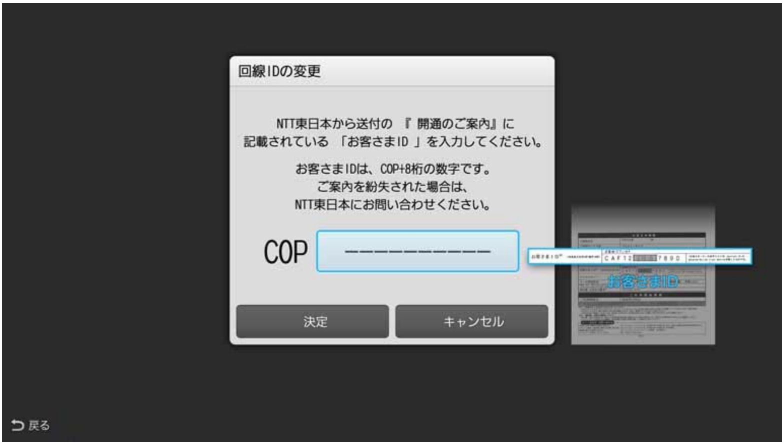
初期設定で登録した回線登録情報を変更します。
操作方法は「3-2 初期登録」の手順４～６ P47 をご覧ください。

●お知らせ

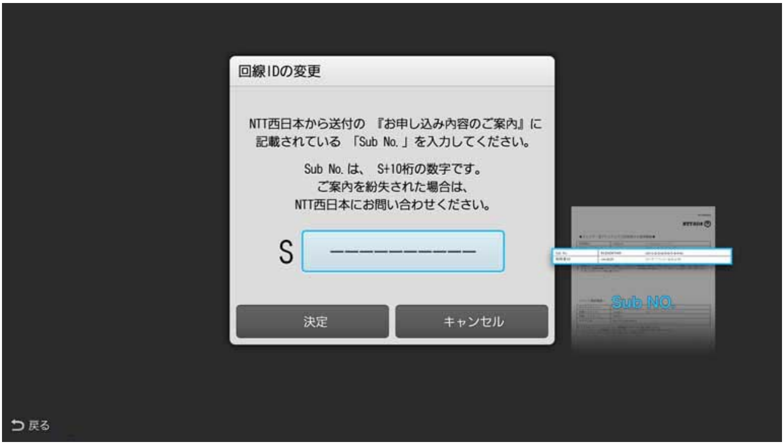
初期設定時に回線情報を誤って入力したとき、回線種別を変更するとき、引越したときなど、テレビサービスが受信できないときに変更してください。

フレッツ 光ネクストをご利用のお客さま

NTT 東日本エリアでＢフレッツをご利用のお客さま



NTT 西日本エリアでフレッツ･光プレミアム、またはＢフレッツとフレッツ・v6 アプリをご利用のお客さま



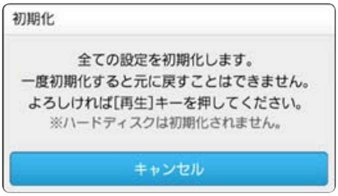
4-6-3 初期化

本機の設定内容を初期化し、工場出荷時に戻します。

•▶/II 5 を押すと初期化を行います。

●お知らせ

初期化終了後、自動的に主電源がオフになり、再度オンになります。



●キャンセル
初期化を中止します。

4-6-4 再起動

本機を再起動します。

「再起動」を選び、決定 を押すと再起動を行います。

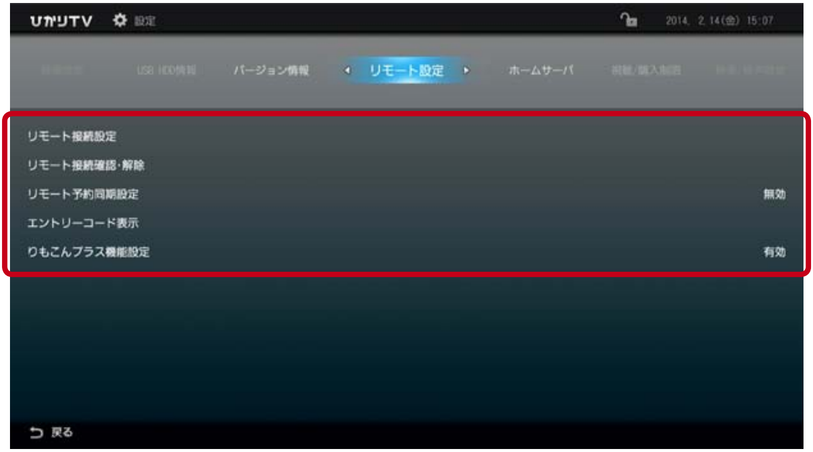
●キャンセル
再起動を中止します。

4-7 リモート設定

リモート接続に関する設定をします。リモート設定とは、パソコンや携帯電話を使ってひかり TV の PC ホームページ・モバイルサイトから、リモート録画・視聴予約やリモートマイビデオ登録を行うために必要な設定のことです。

●お知らせ

- リモート接続は、ひかり TV の Web 会員のためのサービスです。利用するには会員登録（無料）をしてください。
  Web 会員サービスへのご登録はこちらです。http://www.hikaritv.net/
- リモート接続設定は、PC またはモバイルサイトのどちらか一方で設定してください。両方で設定を行う必要はありません。



●リモート接続設定
リモート接続設定のための情報を表示します。P75

●リモート接続確認・解除
リモート接続設定をしている Web 会員の一覧表示と設定解除を行います。P76

●リモート予約同期設定
パソコンや携帯電話で予約した情報を、本機に反映させるか設定します。P77

●エントリーコード表示
本機に設定したエントリーコードを表示します。P77

●りもこんプラス機能設定
りもこんプラス機能を有効にするか設定します。「りもこんプラス」とは、スマートフォンやタブレットを使って、番組を検索してテレビ画面に表示、レビュー、ツイッター操作など、モバイル端末をリモコンのように便利に使う機能です。P77

4-7-1 リモート接続設定

リモート接続設定のための情報を表示します。

●お知らせ

このパスコードは 1 時間のみ有効です。パスコード入力までに 1 時間以上経過したときは、再度パスワードを表示させ設定してください。

4-7-2 リモート接続確認・解除

リモート接続設定をしている Web 会員の一覧表示と設定解除を行います。

■リモート接続設定の解除

① **で「ユーザー」を選び、** **を押す**

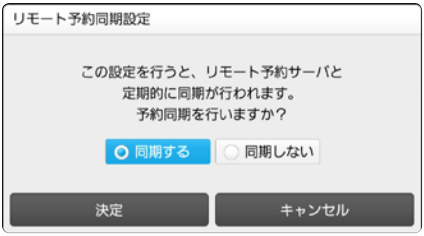
［リモート接続解除確認］画面が表示されます。

② **で「はい」を選び、** **を押す**

選んだユーザーのリモート接続設定が解除されます。

4-7-3 リモート予約同期設定

パソコンや携帯電話で予約した情報を、本機に反映（同期）させるか設定します。



●お知らせ

リモート予約同期設定は、リモート接続設定にユーザーを登録してから行ってください。リモート接続設定にユーザーが１件もない状態では予約同期設定はできません。

4-7-4 エントリーコード表示

本機に設定したエントリコードを表示します。

4-7-5 りもこんプラス機能設定

りもこんプラス機能を有効にするか設定します。
「りもこんプラス」とは、スマートフォンやタブレットを使って、番組を検索してテレビ画面に表示、レビュー、ツイッター操作など、モバイル端末をリモコンのように便利に使う機能です。

4-8 ホームサーバ機能

ホームサーバ機能に関する設定をします。ホームサーバ機能とは、本機で録画した番組を、離れた部屋にあるひかり TV リンク対応のテレビなどで見ることができる機能です。

●ホームサーバ機能について
ホームサーバ機能についての情報を表示します。P79

●ホームサーバ機能
ホームサーバ機能を有効にするか設定します。P79

●サーバ情報
ホームサーバ（本機）名や配信の状態などを表示します。P80

●アクセス制限
ホームサーバ（本機）内でアクセスを制限するか設定します。P80

●クライアント機器一覧（アクセス許可設定）
ホームサーバ機能を使う機器の登録と解除を行います。P81

●配信年齢制限
視聴年齢が制限された番組を、ホームサーバ機能を使って配信するか設定します。ここで設定した年齢以下の対象番組のみ配信されます。P82

●ネットワーク設定
ホームサーバ機能を使うためのネットワーク設定をします（通常は自動で設定されます）。手動でネットワーク設定したいときに行います。P83

4-8-1 ホームサーバ機能について

ホームサーバ機能についての情報を表示します。

4-8-2 ホームサーバ機能

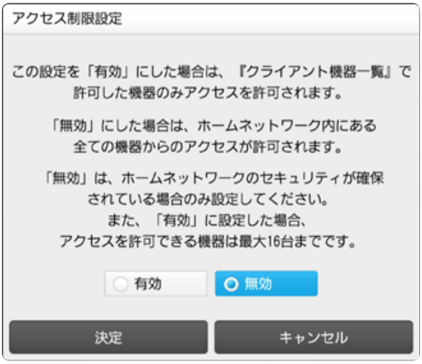
ホームサーバ機能を有効にするか設定します。

4-8-3 サーバ情報

ホームサーバ名、配信の状態などを表示します。

4-8-4 アクセス制限

ホームサーバ内でアクセスを制限するか設定します。



●お知らせ

「有効」に設定した場合は、「クライアント機器一覧」でアクセスを許可するクライアント機器を設定してください。》P81

アクセスを許可できる機器は最大 16 台です。

4-8-5 クライアント機器一覧（アクセス許可設定）

ホームサーバでクライアント機器のアクセス制限を「有効」とした場合に、アクセスを許可する機器の登録と解除を行います。

■機器の設定（アクセス許可）

① でホームサーバ機能を使いたい「機器」を選び、を押す

□が☑になり、アクセス許可が設定されます。

■機器の解除（アクセス許可の解除）

① でホームサーバ機能を使わない「機器」を選び、を押す

☑が□になり、［アクセス許可の解除］画面が表示されます。

② で「はい」を選び、を押す

選んだ機器のアクセス許可が解除されます。

●お知らせ

クライアント機器が、7 つ以上あるときは、画面に◀▶が表示されるので、
で前後画面に切り換えてください。

4-8-6 配信年齢制限

視聴年齢が制限された番組を、ホームサーバ機能を使って配信するか設定します。
ここで設定した年齢以下の対象番組のみ配信されます。

4-8-7 ネットワーク設定

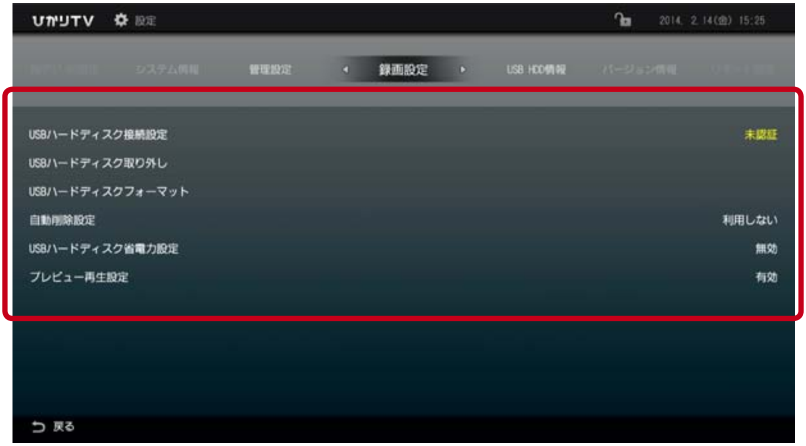
ホームサーバ機能を使うためのネットワーク設定をします（通常は自動で設定されます）。手動でネットワーク設定したいときに行います。

4-9 録画設定

録画機能に関する項目を設定します。

●お知らせ

動作確認済の USB ハードディスクについては、ひかり TV ホームページでご確認ください。
http://www.hikaritv.net/point/recording/



● USB ハードディスク接続設定
本機で USB ハードディスクを使えるように認証します。P85

● USB ハードディスク取り外し
USB ハードディスクの取り外しを行います。P88

● USB ハードディスクフォーマット
USB ハードディスクをひかり TV 録画用にフォーマットします。P89

●自動削除設定
USB ハードディスクに録画済の番組を、自動的に削除するか設定します。
P89

● USB ハードディスク省電力設定
本機がスタンバイ中のとき、USB ハードディスクを省電力状態にするか設定します。P90

●プレビュー再生設定
録画リスト画面でプレビューを再生するか設定します。P90

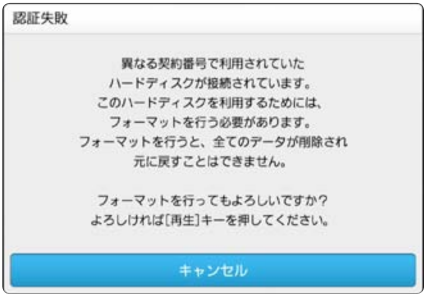
4-9-1 USB ハードディスク接続設定

本機で USB ハードディスクを使えるように認証します。

1 ［録画設定］画面 P84 で「USB ハードディスク接続設定」を選び、(決定) を押す

初めて「USB ハードディスク接続設定」を行うときは、［認証失敗］画面が表示されます。
エラー画面が表示されたときの解決法は P86

2 [•▶/II 5] を押す



フォーマット中は「ハードディスクをフォーマットしています。」と表示されます。
フォーマットが終わると、完了画面が表示されます。

3 (決定) を押す

［録画設定］画面に戻ります。

■こんな表示が出たら

USB ハードディスク接続設定で、エラー画面が表示されたときの解決法です。

表示内容	原因と解決法
認証失敗 異なる契約番号で利用されていたハードディスクが接続されています。 このハードディスクを利用するためには、フォーマットを行う必要があります。 フォーマットを行うと、全てのデータが削除され元に戻すことはできません。 フォーマットを行ってもよろしいですか？ よろしければ「再生」キーを押してください。	接続されているハードディスクは、本機とは違うチューナーで使用されていました。 本機で使用するためには、画面のメッセージに従って、フォーマットしてください。
認証失敗 接続されているハードディスクは、ひかり TV 用にフォーマットされておりません。 このハードディスクを利用するためには、フォーマットを行う必要があります。 フォーマットを行うと、全てのデータが削除され元に戻すことはできません。 フォーマットを行ってもよろしいですか？ よろしければ「再生」キーを押してください。	接続されているハードディスクは、ひかり TV 用にフォーマットされていません。 本機で使用するためには、画面のメッセージに従って、フォーマットしてください。
認証失敗 接続されているハードディスクは、ご利用になれません。 ハードディスクに書き込む事ができません。	接続されているハードディスクは、読み取り専用です。 別のハードディスクを用意して、再接続してください。
認証失敗 ハードディスク認証中にエラーが発生しました。 時間をおいてから、再度お試しください。	接続されているハードディスクの認証中に、原因不明のエラーが発生しました。 時間をおいてから、再度 USB ハードディスク接続設定をお試しください。

表示内容	原因と解決法
認証失敗 ハードディスク認証中にエラーが発生しました。 時間をおいてから、再度お試しください。 このエラーが何度も表示される場合は、ハードディスクが壊れている可能性があります。	接続されているハードディスクは壊れている可能性があります。別のハードディスクを用意して、再接続してください。 再接続してもこのエラーが表示される場合は、株式会社 NTT ぷららのひかり TV カスタマーセンターにご相談ください。 P112
認証失敗 ハードディスクの読み取りに失敗しました。再起動して下さい。 何度か再起動を行っていただいても、このエラーが何度でも表示される場合は、ハードディスクが壊れている可能性があります。 いますぐ再起動しますか？	接続されているハードディスクは壊れている可能性があります。別のハードディスクを用意して、再接続してください。 再接続してもこのエラーが表示される場合は、株式会社 NTT ぷららのひかり TV カスタマーセンターにご相談ください。 P112

4-9-2 USB ハードディスク取り外し

USB ハードディスクの取り外しを行います。

1 [録画設定] 画面 » P84 で「USB ハードディスク取り外し」を選び、(決定) を押す

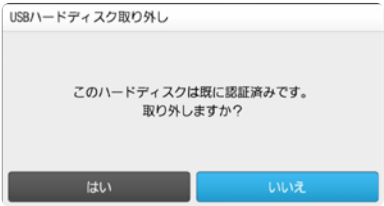
[ご確認] 画面が表示されます。

●お知らせ

未認証のハードディスクを取り外すときには、「ハードディスクを取り外すと、録画ができなくなります。ハードディスクを取り外してもよろしいですか？」と表示されます。
認証済みのハードディスクを取り外すときには、「このハードディスクは既に認証済みです。取り外しますか？」と表示されます。

2 「決定」を選び、(決定) を押す

・USB ハードディスクの取り外しを中止する場合は「キャンセル」を押します。



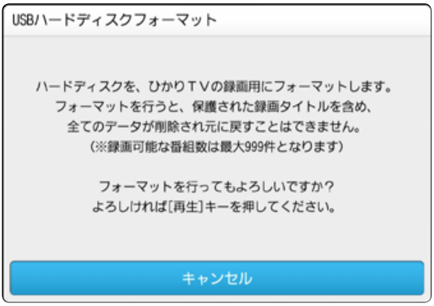
取り外し中は「ハードディスクを取り外し中です。」と表示されます。
取り外しが終わると、完了画面が表示されます。

3 (決定) を押す

[録画設定] 画面に戻ります。

4-9-3 USB ハードディスクフォーマット

USB ハードディスクをひかり TV 録画用にフォーマットします。



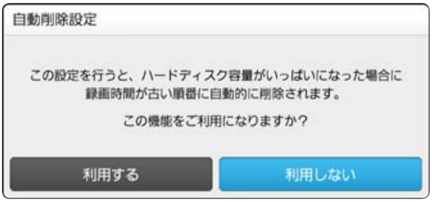
•▶/II 5 を押すとフォーマットを開始します。

・USB ハードディスクのフォーマットを中止する場合は「キャンセル」を押します。

お願い フォーマット中は、ハードディスクを取り外さないでください。

4-9-4 自動削除設定

USB ハードディスクに録画済のタイトルを、自動的に削除するか設定します。

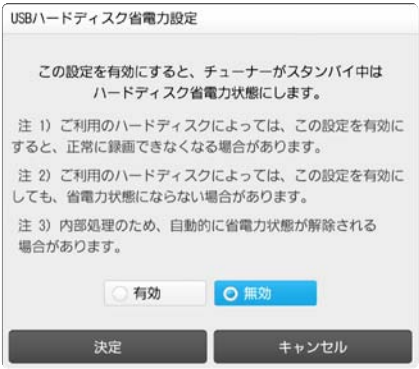


●お知らせ

「利用する」にすると、ハードディスクの容量がいっぱいになったときに、再生済のタイトルの中で録画日時が古い順から自動的に削除されます。容量に空きができると、新しいタイトルが録画されます。

4-9-5 USB ハードディスク省電力設定

本機がスタンバイ中のとき、USB ハードディスクを省電力状態にするか設定します。



4-9-6 プレビュー再生設定

録画リスト画面でプレビューを再生するか設定します。

4-10 視聴 / 購入制限設定

視聴と購入の制限に関する設定をします。

●シークレットモード暗証番号
シークレットモードへの切り換えに使う暗証番号を設定します。P92

●シークレットモード表示設定
視聴年齢制限のある作品をどのように表示するか設定します。P93

●購入制限暗証番号
コンテンツ購入のときに使う暗証番号を設定します。P94

●お知らせ

[視聴 / 購入制限設定] 画面を表示するには、シークレットモードへの切り換えが必要です。
次のどちらかの方法でモードを切り換えて、シークレットモード暗証番号（初期値「0000」）を入力してください。P92
- ・ を押す
- ・[ホーム] 画面で、 を押してメニューを表示させ、シークレットを選ぶ

4-10-1 シークレットモード暗証番号

シークレットモードへの切り換えに使う暗証番号を設定します。

●新番号

暗証番号（数字４桁）を 秒戻し10 ～ ►►I 9 で入力します。

●入力確認

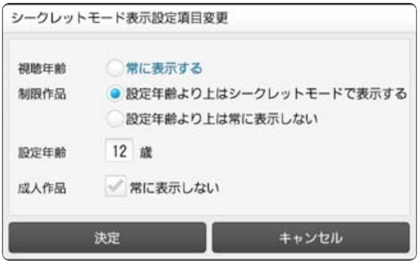
確認のため、「新番号」で入力した番号を再入力します。

●お知らせ

初期値は「0000」です。安全性の観点から設定画面より暗証番号を設定してください。

4-10-2 シークレットモード表示設定

視聴年齢制限のある作品をどのように表示するか設定します。



●視聴年齢制限作品
視聴年齢制限のある作品をどのように表示するか設定します。

●設定年齢
「視聴年齢制限作品」で「設定年齢」に関する項目を選んだときに、基準となる年齢を設定します。

●成人作品
成人作品を表示するか設定します。

●お知らせ

・初期値は次のとおりです。
「視聴年齢制限作品」＝“設定年齢より上はシークレットモードで表示する”
「設定年齢」＝“12 歳”

・次のように設定したときは、視聴対象年齢が 18 歳以上のコンテンツはシークレットモード時のみ表示されます。
「視聴年齢制限作品」＝“設定年齢より上はシークレットモードで表示する”
「設定年齢」＝“17 歳”

4-10-3 購入制限暗証番号

コンテンツ購入のときに使う暗証番号を設定します。

●新番号
暗証番号（数字４桁）を 秒戻し10 ～ ▶▶I 9 で入力します。

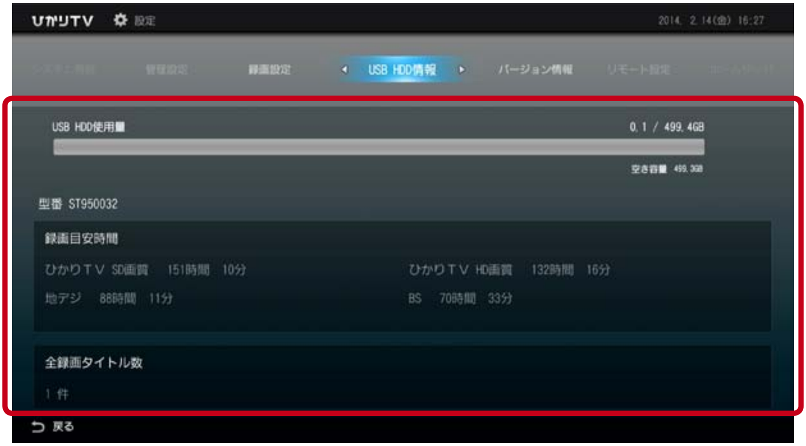
●入力確認
確認のため、「新番号」で入力した番号を再入力します。

●お知らせ

初期値は「－－－－」（購入制限なし）です。
購入制限をしたいときは、暗証番号を設定してください。安全性の観点から設定画面より暗証番号を設定してください。

4-11 USB ハードディスク情報

USB ハードディスクの情報を表示します。



●USB HDD 使用量
USB ハードディスクの使用状況を表示します（使用量 / 全容量）。

●型番
USB ハードディスクの型番を表示します。

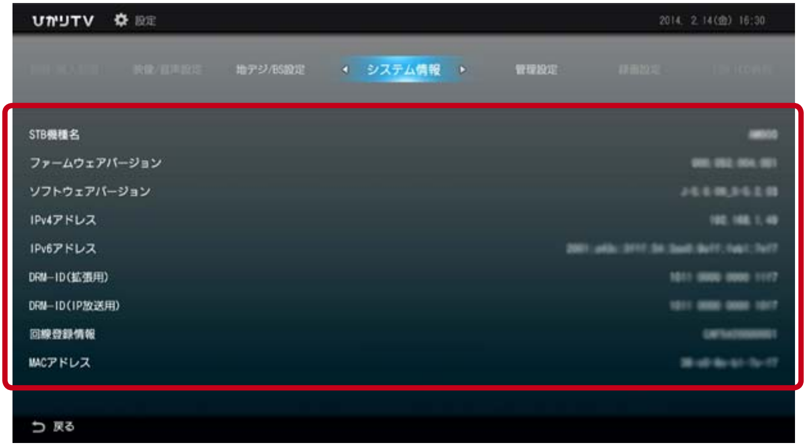
●録画目安時間
4 種類の録画目安時間を表示します。
・ひかり TV SD 画質　・ひかり TV HD 画質
・地デジ　・BS

●全録画タイトル数
録画リストにある番組タイトル数を表示します。

●お知らせ
USB ハードディスク情報は、USB ハードディスク接続設定 P85 を行うと表示されます。

4-12 システム情報

本機のシステム情報を表示します。



●STB 機種名
本機（STB：セットトップボックス）の機種名を表示します。

●ファームウェアバージョン
ファームウェアのバージョンを表示します。

●ソフトウェアバージョン
ソフトウェアのバージョンを表示します。

●IPv4 アドレス
IPv4 アドレスを表示します。

●IPv6 アドレス
IPv6 アドレスを表示します。

●DRM-ID（拡張用）
拡張用 DRM-ID を表示します。

●DRM-ID（IP 放送用）
IP 放送用 DRM-ID を表示します。

●回線登録情報
回線登録情報を表示します。

●MAC アドレス
MAC アドレスを表示します。

4-13 バージョン情報

本機にインストール済みソフトウェアのバージョン情報を表示します。

5 ひかり TV を楽しむ

テレビ番組視聴、録画予約、ビデオ鑑賞、カラオケ、ショッピングなど、
ひかり TV サービスの使い方について説明します。

5-1 ひかり TV サービスの内容

ひかり TV サービスを利用するには、ホーム画面からサービスを選びます。
地上デジタル放送・BS デジタル放送は、[地デジ]、[BS] を押して利用します。

1 [ホーム] を押す

ホーム画面が表示されます。下記は初期画面です。ホーム画面はお好みに応じて表示内容を変更して使用してください。

画面に表示されていないメニュー（パネル）を見るには、[◀▶] を押してください。

①メニュー（パネル）
　初期画面にはメニューが用意されています。
②現在の日時
　現在の日時が表示されます。
③リモコンボタン表示

この画面で使用するボタンの機能が表示されます。

- [▲] を押すと、［検索］画面が表示されます。
- [▼] を押すと、設定・お知らせが表示されます。
- [決定] を長押しすると、ホーム画面の編集メニューが表示されます。

詳細については、株式会社 NTT ぷららホームページ（http://www.hikaritv.net/）をご覧ください。

6　付録

故障診断、仕様一覧、お客さまサポートのご案内、索引などの情報を載せています。

6-1　故障かな？と思ったら

6-2　ファームウェア更新について

6-3　仕様一覧

6-4　著作権などについて

6-5　索 引

6-6　お客さまサポートのご案内

6-1 故障かな？と思ったら

本機が動作しないなどでお困りのときは、まず次の点を確認してください。
よくあるご質問などを以下のホームページで確認できます。
http://www.hikaritv.net/support/faq/
これらの点を確認しても本機が正しく動作しない場合は、お客さまサポートまでご連絡ください。» P112

現象	原因	対処
まったく動作しない	本機に主電源が供給されていません。	本機と AC アダプタが正しく差し込まれているか確認してください。» P36
		本機の前面にある電源スイッチが、オンになっていることを確認してください。» P37
		AC アダプタが、本機のものであることを確認してください。
	本機が壊れている。	本機が故障している可能性があります。株式会社 NTT ぷららのひかり TV 対応チューナー故障受付センターにご相談ください。» P112
画面が表示されない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。» P31
		接続している端子が正しいか確認してください。» P31
		ネットワーク接続機器の LINK ランプなどを確認してください。
	電源がオンになっていない。	電源スイッチをオンにしてください。» P37
		電源ランプが赤色に点灯している場合、本機の電源がオンになっていません。 チューナー電源 を押して、電源をオンにしてください。» P23
	サービスの申し込みが完了していない。	フレッツ光サービス（NTT 東日本または NTT 西日本の「フレッツ 光ネクスト」、NTT 東日本の「B フレッツ」、NTT 西日本の「フレッツ・光プレミアム」または「B フレッツとフレッツ・v6 アプリ」）のお申し込みが完了しているかご確認ください。» P43
		ひかり TV サービスのお申し込みが完了しているかご確認ください。

現象	原因	対処
画面が暗い	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。》P31
		接続している端子が正しいか確認してください。》P31
リモコンから操作できない	リモコンの電池が消耗している。	電池を交換してください。》P26
	リモコンの電池の極性が正しくない。	電池を正しく入れなおしてください。》P26
	金属物のそばで使用している。	本機やリモコンを金属製の机の上、金属物のそばで使用するとリモコンの無線通信に支障をきたし操作できないことがあります。金属物から離して使用ください。
	電子レンジや無線装置のそばで使用している。	電子レンジや無線装置のそばで使用するとリモコンの無線通信に支障をきたし操作できないことがあります。電子レンジや無線装置から離して使用ください。
	リモコン認証 (ペアリング) できていない。	リモコンをもう一度認証してください。 リモコンのホームと d ボタンを同時に長押します。
		2 台以上使用時、リモコンは最後に認証した 1 台の本機しか操作できません。 リモコンをもう一度認証してください。
リモコンでの操作が効かない / 3 分以上放置しても画面が動かない	本機で異常が発生しています。	本機の前面にある主電源をオフにして、再度オンにしてください。》P37
日本語と英語が同時に聞こえる / 英語しか聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	設定が正しいか確認してください。》P64
光デジタル音声が出ない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。》P31
		接続している端子が正しいか確認してください。》P31

現象	原因	対処
音声がステレオで聞こえない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。》P31
		接続している端子が正しいか確認してください。》P31
音声が聞こえない	消音状態になっています。	音量ボタンの＋を押して消音を解除してください。》P24
	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。》P31
		接続している端子が正しいか確認してください。》P31
「番号が違います」などと表示される	暗証番号などを確認してください。	暗証番号を忘れた場合は、初期化して再度設定いただくか、株式会社 NTT ぷららのひかり TV カスタマーセンターにご連絡ください。》P112
映像コンテンツの視聴時に何も表示されない / 視聴時の画像や音声が乱れる	ご利用の環境や回線の状況によっては、まれに画像が乱れる場合があります。	故障ではありません。
	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。》P31
		接続している端子が正しいか確認してください。》P31
HDMI 接続で映像が映らない / 正常な映像が映らない	テレビの電源をオンにする前に本機の主電源をオンにした。	テレビの電源をオフにして、再度オンにしてください。
	本機の主電源をオンにした状態で、HDMI ケーブルを抜き差しした。	主電源をオフにして HDMI ケーブルを接続し直し、主電源をオンにしてください。
	DVI デジタル入力端子付きの機器と接続した。	HDMI 端子付きの機器と接続してください。》P33
映像も音声も出ない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。》P31
		接続している端子が正しいか確認してください。》P31

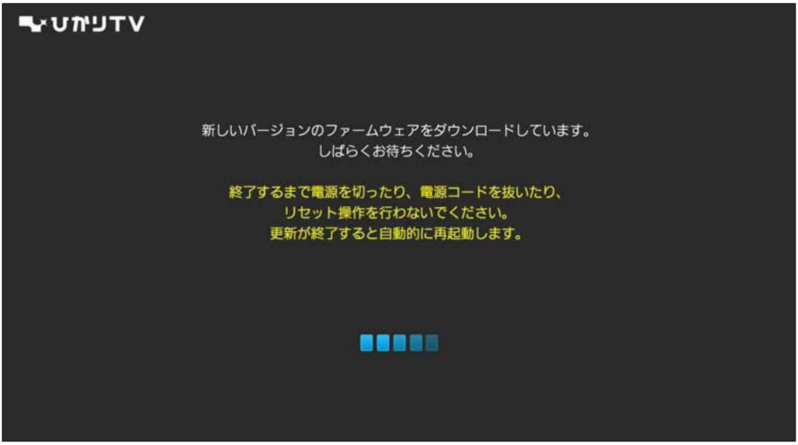
現象	原因	対処
ハードディスクが認証されない	本機とハードディスクが正しく接続されていません。	本機とハードディスク間のケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
	ハードディスクの電源が入っていません。	ハードディスクの電源が入っていることを確認してください。

6-2 ファームウェア更新について

本機は自動的にファームウェアを更新します。
新しいファームウェアがあるときは、次のタイミングで更新します。

－本機の主電源をオンにしたとき
－スタンバイ状態から復帰したとき

ファームウェア更新時は次の画面が表示されます。



更新が終わると、自動的に主電源がオフになり再度オンになります。

●お知らせ

ファームウェア更新中は、本機の状態に応じて電源ランプが点滅（赤）もしくは反転（赤・黄）します。
ファームウェア更新には、数分かかる場合があります。

お願い 電源ランプが点滅（赤）もしくは反転（赤・黄）しているときは主電源をオフにしたり、AC アダプタのコードを抜いたりしないでください。

6-3 仕様一覧

AM900（本機）

項 目		仕 様
LAN インタフェース	ポート数	1 ポート RJ45 コネクタ（LAN）
	準拠規格	IEEE802.3（10BASE-T） IEEE802.3u（100BASE-TX）
	データ伝送方式	10Mbit/s/100Mbit/s・全二重 / 半二重 自動認識
	MDI/MDI-X	自動認識
映像出力（NTSC）		1 ポート RCA ピンジャックコンポジット端子（黄色）
映像出力（HDMI）		1 ポート HDMI 端子
音声出力（左右）		1 ポート RCA ピンジャック（左：白色、右：赤色）
音声出力（光デジタル）		1 ポート S/PDIF 端子
USB	コネクタ	2 ポート（Type-A）（前面 1、後面 1）
	タイプ	USB Revision 2.0
	Vbus 電源	DC5V/1.1A/ ポート（但し、2 ポート合計で 1.1A 以下）
外形寸法（mm）		約 250（W）× 40（H）× 180（D）（付属スタンド含まず）
筐体設置方法		横置き、付属スタンド使用時縦置き可能
質 量		約 1,000g
情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）		クラス B 情報技術装置
電気通信事業法		専用通信回線設備等端末（2 インタフェース以上）としての技術基準適合認定品
電波法		小電力データ通信の無線設備としての技術基準適合認定品
電 源		外付け専用 AC アダプタによる
定格入力電圧・電流		DC12V/2.1A（USB 機器への供給電流 含む）
消費電力		32W 以下（USB 機器への供給電力 含む）
動作温度・湿度		5℃～ 40℃、80% 以下（結露なきこと）

AC アダプタ

項 目	仕 様
電 源	AC100V ± 10V（50/60Hz）
出力電圧	DC12V
最大定格電流	2.1A
安全性	電気用品安全法認可品
AC 電源コード	約 50cm
外形寸法（mm）	約 110（W）× 35（H）× 50（D）
質 量	約 300g

リモコン

項 目	仕 様
無線通信方式	RF4CE
周波数帯	2.4GHz
変調方式	DS1
予干渉距離	10m
通信距離	最大 30m
電源	単 4 乾電池 2 個使用
外形寸法（mm）	約 50（W）× 20（H）× 175（D）
質量	約 100g（乾電池を除く）

リモコン用電池

項 目	仕 様
乾電池	単 4 乾電池 2 個

LAN ケーブル

項 目	仕 様
カテゴリ	CAT.5e UTP
ケーブル長	約 10m
ケーブル形状	フラット型
種類 (クロス / ストレート)	ストレート

HDMI 端子ケーブル

項 目	仕 様
バージョン	HDMI 規格バージョン 1.4b
カテゴリ	カテゴリ 2
コネクタタイプ	タイプ A
ケーブル長	約 1.5m

端末仕様：映像・音声復号化機能

項 目		仕 様
映像符号化方式		ISO/IEC 13818-2（MPEG-2）
		ISO/IEC 14496-10 （MPEG-4 Part10 Advanced Video Coding/ITU-T Rec.H.264）
音声符号化方式		ISO/IEC 11172-3（MPEG-1 Layer ⅠおよびⅡ）
		ISO/IEC 13818-7（MPEG-2 AAC-LC）
		ISO/IEC 14496-3、Subpart 4（MPEG-4 AAC-LC）
多重分離	多重方式	ISO/IEC 13818-1
	ストリームタイプ	トランスポートストリーム（TS ／ TTS）

端末仕様：ストリーミング機能

項 目	仕 様
伝送プロトコル	RTP（RFC 1889）
	RTCP（RFC 1890）
VOD ストリーミング制御プロトコル	RTSP（RFC 2326）
ストリーミングデータ受信方式	VOD：ユニキャスト受信
	テレビ放送：マルチキャスト受信（MLDv2）

端末仕様：パケットロス補償機能

項 目	仕 様
パケット欠損回復方式	ProMPEG COP3 1D、Digital Fountain 社 Raptor

6-4 著作権などについて

■登録商標、商標について

・ACCESS、NetFront は、日本国、米国、およびその他の国における株式会社 ACCESS の登録商標または商標です。
ACCESS CO.,LTD. All rights reserved.

・Ethernet およびイーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
・HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。

・本機は米国特許及びその他の知的財産権によって保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用にはロヴィ社の許可が必要であり、また、別途ロヴィ社の許可がない限り家庭用およびその他の限られた視聴用途のみに限定されています。解析したり分解したりすることも禁止されています。
・iPhone、iPad は Apple Inc. の商標です。
・SDHC ロゴは、SD-3C, LLC の商標です。

・その他、本取扱説明書に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
・® マークおよび TM 表記については本文に明記しません。

■ソフトウェアについて

本機に搭載されているソフトウェアの解析 (逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど)、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数のソフトウェアコンポーネントで構成されています。
それぞれ著作権が存在します。
・本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
・本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。
・本製品は、G-cluster Global Corporation の所有する技術をライセンス下で使用しています。

6-5 索引

H

HDMI-CEC 設定 65

U

USB ハードディスク
- 省電力設定 90
- 情報 95
- 接続 36
- 接続設定 85
- 取り外し 88
- フォーマット 89

あ

アクセス許可設定 81
アクセス制限 80

え

映像出力先形状設定 65
エントリーコード表示 77

お

お客さまサポート 112
音声 64

か

回線登録情報変更 71

く

クライアント機器一覧 81

け

県域設定 68

こ

購入制限暗証番号 94
故障かな？と思ったら 101

さ

サーバ情報 80
再起動 73

し

シークレットモード
- 暗証番号 92
- 表示設定 93

システム情報 96
自動削除設定 89
字幕 64
主電源 37
仕様一覧 106
初期化 73
初期登録 45

せ

接続 31
設置 29
設定 55
設定メニュー一覧 60

そ

操作確認音設定 66

ち

地デジ・BS 放送（設定） 50, 67
地デジチャンネル設定 68
チューナー省電力設定 71

て

デジタル音声出力設定 64
電源ランプ 20

ね

ネットワーク設定 69, 83

は

バージョン情報 97
配信年齢制限 82
パネル 99
番組表ジャンル色分け設定 66

ひ

ひかり TV サービス利用 98
ビデオ未視聴アイコン表示設定 66

ふ

ファームウェア更新 105, 109
プレビュー再生設定 90

ほ

ホーム画面 99
ホームサーバ機能 79

ま

マウスモード 27

め

メニュー .....パネル を参照

も

文字スーパー表示設定 69

ゆ

郵便番号設定 68

よ

予約 / お知らせランプ........ 20

り

リモート
- 接続確認・解除........ 76
- 接続設定........ 75
- 予約同期設定........ 77

リモコン
- テレビメーカ登録........ 39
- 認証........ 38
- ボタン名と機能........ 23

りもこんプラス機能設定........ 77

EM140219